新課程版

容解説資料

177 增進堂

■ 英語コミュニケーション

上智大学 池田 真先生 マーク・ピーターセン先生 監修 /

授業スタイルは自由自在 英語力と思考力を同時に高める

QR コードから

音声が聞ける!

CLILにも対応

教科書本文内の



文法書 (450 ページ) 全データを指導書

付属 ROM やワーク ブック QR 等に収録!

ENGLISH COMMUNICATION



ZOSHINDO

エディター機能付き! 教科書以外の英文データも 先生・生徒自身で追加可能



AI による精密な発音診断で豊かな発話力を育てる

festa!

p. 84

ZOSHINDO zoshindo.co.jp

指導用デジタル教科書・生徒用デジタル教科書

p. 90

FLEX ENGLISH COMMUNICATION



FLEX (1) ENGLISH COMMUNICATION

	関連教材ラ	インナップ.	 1
• 4	寺 長		 2
• ‡	数材配当表	₹	 4
• F	内容紹介		 6
• 4	教科書見 本	z	 10
‡	受業スタイ	ル	 46
• (CLIL につ	いて	 48
•	関連教材内	容紹介	 50
•	データ RO	M 紹介	 56
f	esta!		 84
			88
			90
			96

FLEX 刊行に寄せて



FLEX は、大学受験はもちろん、その先の人生において本当の意味で使える英語を身に付けてほしいとの想いからスタートしました。先生方の多様な授業スタイルにも対応しながらその想いを実現するためには、多くのハードルがありましたが、著者をはじめ多くの関係者の方のお力添えで刊行することができました。特に今回の新指導要領版においては、上智大学の池田真先生にご協力頂いたことで CLIL の要素が加わり、英語力はもちろん思考力も高めることができる一冊となりました。この教科書がより良い英語授業を実現し、生徒の未来を切り拓く一助となれば幸いです。 増進堂 編集部

FLEX English Communication I

C I 720

B5 判 192 頁

新出語数: 456 語 総語数: 5460 語

総語数 (+OP 含む): 6483 語

p.2 **⇒**

教授用資料

■ Teacher's Manual p.50 →

376 頁 (予)

教科書の解説や訳例,補充問題,評価基準など。

- ・Teacher's Book 分売あり
- ・指導書付属 ROM 💰

■ Teacher's Manual PDF データ版

※ PDF データ版には Teacher's Book と指導書 付属 ROM は付属しません。

指導用音声

■教科書内 OR コードコンテンツ

教科書内にある QR コードから本文の Words, 本文(普通読み),本文(フレーズ読み), SOUND TIPS の音声が聞けます。 p.55 → ■生徒用音声 CD [3枚組](予) p.55 → 数科書の Words 本文 (普通/フレーズ読み)

教科書の Words,本文 (普通/フレーズ読み), SOUND TIPS などを収録。

■学校用音声 CD [8 枚組] (予) p.55 →

教科書本文音声や設問など音声を収録。

※ QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

指導用ソフト

■指導用デジタル教科書 Web 版 (フリーライセンス) p.90 →

パソコンや iPad 等を用いて、教科書画面を表示したり、音声を流したりすることにより授業をサポートする指導用ソフト。

※インストール版(フリーライセンス)対応 OS: Windows10, Google Chrome, 各種タブレット。

生徒用補助教材

Standard Advanced

72 頁 教科書の復習用ノート。 96 頁 2 種類のレベル別。

p.52 **→**

■予習&授業ノート

120 頁 書き込み式のノート, 予習や授業で活用できる。 p.54 **→**

■生徒用デジタル教科書 Web 版

スマホやタブレットで教科書の設問を 解いたり,直感的に学べるソフト。

p.96 **→**

festa!

AI を使った音声認識ウェブアプリ。 読んだ音声を AI が評価。

p.84 **⇒**

■ RepeaTalk

リピート読みやシャドーイングなどの音読 タスクや AI による評価ができるアプリ。

p.88 **⇒**



精読中心でも活動中心でも 深い思考力を育てる

FLEX English Communication

C I 720

版型: B5 判 ページ数: 192 ページ 語数:新出語数:456 語 総語数:5460 語

総語数 (+OP 含む): 6483 語

教科書の特長

マーク・ピーターセン先生校閲による質の高い英文

マーク・ピーターセン先生監修の英文で、音読する際のリズムが最適な英文に仕上げています。

OR コードから音声が聞ける

教科書記載の QR コードを読み込めば、Words、本文普通読み、本文フレーズ読み、SOUND TIPS の音声を聞くことが可能です。 ※インターネットの環境が必要です。

豊富な写真・図版を掲載

オーラルイントロダクションやリテリング活動などに活用できる教科書の本文の内容に沿った写真や図版を各パートに掲載しました。

写真には番号や下にキーワードを掲載したことにより、活動しやすくなりました。

深い思考が期待できる活動

教科書各レッスンには、CLIL の授業で使う深い思考力を導くような手順や仕組みを取り入れて、活動に結びつけました。生徒一人ひとりが深く考え、グループで活動したり、発表したり、英文を書いたりすることができます。

生徒の興味を引く旬のトピックを厳選

松岡修造氏の金言を基にコミュニケーションにおいて大切なことを考えたり、『きかんしゃトーマス』から SDGs について考えたり、生徒にとって知っておきたい、考えておきたいテーマとトピックを通じて学ぶことができます。

1レッスン分の英文を通読可能

各 Part に分割した本文だけでなく、1 レッスンの英文をまとめて見開きで読めるようにしたことで、速読を始めとする様々な「読み方」に対応することができるようになりました。

充実の Skill

Reading Skill や Listening Skill に加えて、Conversation Skill も収録されているなど、Skill の解説が非常に充実しています。

これを本文の聴き取り、読解や Final Task などで活用することで定着を図ります。

様々な授業スタイルへの対応

オーソドックスな精読の授業はもちろんとして、リテリング活動を重視する授業や深い思考力を伴う授業など様々な授業スタイルに対応できます。

■著者

池田 真

Mark Petersen

金沢星稜大学教授· 明治大学名誉教授

石崎 陽一 東京都立武蔵野北高等学校教諭

Joe Green

大阪星光学院高等学校教諭

十亀有紀

東京都立戸山高等学校教諭

前田 浩之

福島県立いわき総合高等学校教諭

平田 大悟

開成中学校・高等学校教諭

鴇崎 孝太郎

豊島岡女子学園中学校・高等学校教諭

山崎 勝

埼玉県立和光国際高等学校教諭

橋本 雅文

京都教育大学· 京都外国語大学非常勤講師

■編集協力

有本 純

関西国際大学教授

FLEX シリーズは、先生方の授業スタイルに応じて、柔軟に対応できる仕組みとなっており、精読中心や活動中心、それぞれの授業形態において、効果的に活用することができます。

精読中心スタイル

精読中心では、題材や英文の良さ、読解のためのテクニック、設問の質などが重要とされますが、FLEXでは以下の点にこだわり作成していますので、生徒の読む力を着実に向上させることが可能です。

- 生徒の知的好奇心を刺激するトピックなので、 楽しみながらも考える力を養います。
- Reading Skill を各レッスン前に適宜配置し、的確な読解スキルの定着を可能にしました。
- ◆ 本文の内容理解問題はテンポよく確認できる難 易度設定なので読解もスムーズに進みます。
- 全パートを俯瞰的に読解できる、見開きの速読 用ページを各レッスンに収録しています。

活動中心スタイル

活動中心では、題材や英文の良さはもちろん、活動のための支援となる画像や、使いやすい構成が必要となります。FLEXでは以下の点においても工夫を施しているので、生徒一人ひとりがアウトプットするのに最適な教科書となっています。



マーク・ピーターセン先生の校閲で、 音読する際のリズムが最適となるよう英文を編集しました。

- 写真・図版、キーワードを各パートに入れ、より リテリング活動に取り組みやすい構成にしました。
- Words と Expressions が写真の近くにあり、重要な表現などを活動にすぐに取り入れられます。
- 本文の横にある Comprehension Questions の 流れとリテリングの流れが同じになるよう意識しています。

CLIL のアプローチを導入



新学習指導要領で、思考力や主体的に学びに向かう姿勢などを育てることが重要視されている中、FLEXでは上智大学の池田真先生のご協力を得て、CLILのアプローチを取り入れました。

各レッスンの Final Task のコーナーに、深い思考力を導き出すような手順や仕組みのタスクを設けています。

音声は QR コードから

教科書記載の QR コードを読み込めば、Words、本文普通読み、本文フレーズ読み、SOUND TIPS の音声を聞くことが可能です。 ※インターネット環境が必要です。

教材配当表

タイトル/概要/分野/語数	文法事項	配当時数
Reading Skill 1-3(Punctuation /品詞と文の要素/品詞の感覚と基本の 5 文型)		
Starting Lesson:Mascot Characters for Towns マスコットキャラクターの紹介	中学校の復習	3
Final Task /お気に入りのマスコットキャラクターを選び,紹介し,自分の街のキャラクターを作成する。		
Communication Skill (Softener)		
Lesson 1: How Can We Become Stronger?松岡修造が発信する人生を豊かにする言葉	①助動詞 ② to 不定詞	5
Final Task /いろいろなフレーズの分類から,自分の好きな言葉を選択し,紹介する。		
Reading Skill 4,5 (句と節/ and · but · or が並べるもの)		
Lesson 2: The Jar of Life 人生の中で大切にするものとその順番	③動名詞 ④間接疑問文	7
Final Task /人生における優先順位の重要さを理解し、それを自分自身に置き換えて考えたり、話したりする。		
Reading Skill 6 (文のつながりを把握する)		
Lesson 3:It's Always Sunny in Space! 太陽とエネルギー問題	⑤後置修飾 ⑥現在完了形	8
Final Task / 宇宙開発が及ぼす影響についてそのポジティブ・ネガティブの両方の側面から考え,意見を共有したり発表する。	⊕-\$TIL] //J	
Reading Skill 7 (様々な注意すべき型)		
Lesson 4: Malala: Fighting for Women's Rights マララと女性権利拡大への行動	⑦関係代名詞 ⑧過去完了形	8
Final Task /マララのスピーチを聞き取り、改めて教育について考えたり、理由を書き出したり、発表したりする。		
Reading Skill 8 (物語文の読み方)		
Optional 1: A Tale of Terror 物語 (574) ある家に泊めてもらった日の衝撃的な出来事		5
Lesson 5: Mount Fuji 世界文化遺産リストの富士山 文化 (525)	⑨使役動詞	8
Final Task /世界遺産を自然と文化に分類し、その背景を調べたり、自分が選んだ世界遺産について紹介したりする。	⑩節を導く形式主語 it	
Lesson 6 : Thomas the Tank Engine and SDGs	⑪関係代名詞 what	0
Final Task / SDGs の目標から一つ選択し,自分たちの好きなアニメなどのキャラクターと組み合わせたストーリー展開を考え発表したり,スキットを演じたりする。	⑫強調構文 It is that ~	8
Reading Skill 9 (論説文の読み方)		
Lesson 7: Virtual Water社会 (620)人類の生活と仮想水社会 (620)	③関係代名詞の非制限用法④関係副詞	9
Final Task / グループで、水の使用量について意見交換し、自宅の使用量について考えさせ、そこからグループで水の節約法について意見を共有する。		
Listening Skill 1 (自然な流れの中で起こる音の変化 1)		
Lesson 8: Wearable Robots May Change Our Life 山海教授のロボットスーツにかける想い	⑤仮定法過去 ⑥仮定法過去完了	8
Final Task / ロボットを目的別に分類し、いくつかの側面からの長所と短所について書き出し、それらをもとに自分自身でロボットを創造する。		
Optional 2: Sowing the Seeds of Hope サンゴ礁復活へ奮闘する金城さんの取り組み 自然 (465)		5
Listening Skill 2 (自然な流れの中で起こる音の変化 2)		
Lesson 9: Biomimicry – Inspired by Nature パイオミミクリーの秘密に迫る	①知覚動詞 @公司様女	8
Final Task / バイオミミクリーの他の例を学び、グループで一つ選択し、特長などについて話し合い、自分たちで考えた新しい製品についてスピーチしたり共有したりする。	100分詞構文	
Listening Skill 3 (ストレス・パタン1)		
Lesson 10: Donald Keene and His Love of Japan ドナルド・キーンと日本文学	9前置詞 + 関係代名詞	8
Final Task / ドナルド・キーンの翻訳した書籍のジャンルや時代をまとめ,有名な物語の一節の流れを読み取り,自 分自身の好きな物語について書いて共有する。	⑩完了進行形	
Listening Skill 4 (ストレス・パタン2)		_

※総授業数は、週3時間、年間30週として計算し、90時間としました。 (Listening Skill 4 は弾力的な運用としています。)

注目のレッスン



Lesson 1: How Can We Become Stronger?

かつて、プロのテニスプレイヤーとして活躍し、今ではスポーツキャスターとして活動 している松岡修造氏。

メディアでの情熱的でポジティブなイメージとは裏腹に、彼は自分がネガティブな人間 だと語っています。

そんな彼を励まし、支えてきたものとは何だったのでしょうか。



Lesson 2: Jar of Life

1人の大学教授が1つの大きな瓶を持って、学生たちの前にやって来ました。彼はそ こに大きな石や小石、砂、を入れていきながら学生たちに問いかけます。

瓶と、そしてそこに入れられた石や砂は何を意味していたのでしょうか。 そこには「人生」 に関する大切なメッセージが込められていました。



Lesson 4: Malala: Fighting for Women's Rights

パキスタンやアフガニスタンのある地域では、いまだに紛争や抗争が続いており、それ に際して女性の権利の弾圧までもが行われています。

教育を受ける権利を制限された少女マララは、女性の教育を受ける権利を取り戻そう と大きな決断を下すのでした。



Lesson 6: Thomas the Tank Engine and SDGs

2015 年 9 月の国連サミットで採択された持続可能な世界を目指すための SDGs。 そんな SDGs を先駆けて取り入れたのが、世界中で大人気のアニメーション『きかんしゃ トーマス』でした。子供向けのアニメーション作品で SDGs を扱うことに一体どんな意 義があるのでしょうか。



Lesson 8: Wearable Robots May Change Our Life

ロボット工学を専門とする筑波大学の山海教授は、「着られるロボット」として HAL と いう画期的なロボットを開発しました。

彼は一体どのようなきっかけがあって、このロボットを作ろうと考えたのでしょうか。そ の思いに迫ります。



Lesson 9: Biomimicry – Inspired by Nature

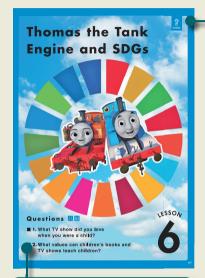
「バイオミミクリー(生物模倣)」とは、さまざまな動植物の生態等をヒントにして、技 術開発を進めていくことです。例としては家の壁や車のミラー、注射針など、様々なも のが開発されていきます。

私たちの身近なものの背後に隠された自然の「工夫」について紐解いていきます。

内容紹介

導入→本文





Questions

導入時に使える質問です。 リスニングと併用も可能です。

Introduction and Retelling

各パートの内容に沿った写真・ 図版とキーワードです。 導入、リテリングのいずれにも 使うことができます。

Listening

導入時に使えるリスニングでスキーマを活性化させます。



▲ ココが新しい!



導入やリテリングで使える写真・図版とキーワードがストーリー順で 各パートに!



リーディングに集中する場合は、教科書を半分にたためば OK!



QR コードから音声がその場ですぐに聞ける! ➡詳しくは p.55へ



Reading Point

本文のどこにポイントを置いて 読み進めればよいかが分かる Focus Ouestion です。



What are Thomas' stories about?

Introduction and Retelling 【 🤾

Reading Point



1 a blue steam engine (2) a British children's bool



(1) is still read by children (2) more than 160 countries

1.10 for the first time: Thomas left the Island of Sodor for the first time and visited other countries.

1 the United Nations, a US toy maker (1) leaves Sodor, travels, meets 2 to feature more female 2 17 Sustainable Development Goals characters

Words 💡

engine [énd₃∂n] steam [stírm] fellow [félou]

animate [ánamáit]

air [éar] creator [kriéitər]

feature [fi:t[ər] female [firmeil]

incorporate [inkárrozrèit] sustainable [sastéinabl]

development [divéləpmənt] 🛭

storyline [stɔ:rilàin] enisode [épasòud] . Thomas (the Tank Engine)

tá(:)məs ðə tæŋk éndʒən] トーマス(蒸気機関車と、人々を 描くイギリスの幼児向けの本に 登場する書()機関車)

4. the Island of Sodor ソドー島(トーマスの住む架空の

8. Thomas & FriendsTM 「きかんしゃトーマス」(鉄道の 作されるイギリスの幼児向けテ レビ番組)

Words

新出語と脚注です。語彙はリテリングの際のキーワードとし ても活用できます。太字は高校生にとって重要な語です。

教科書を半分に折りたためば, 英文と Q&A に集中できるので、初見や授業後の リーディングに最適です。

Comprehension Questions

確認する fact-finding の質問です。

各パートごとに内容理解ができているかを

設問の解答の流れが本文の流れになるよ

8

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures

with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

Thomas also appears in an animated television show called *Thomas & Friends* TM. In the show's 22nd series which aired in 2018. Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators also worked to feature more female characters in the show by adding three female engines to the Steam Teams, a group of steam engines including

In addition, the United Nations (UN) decided to work with a US toy maker which has Thomas' brand and makes its animation. They incorporate some of its 17 Sustainable Development Goals (SDGs) into the storylines of several episodes from that series.

Thomas who are the main characters

What is Thomas the Tank

Who is this series still read

03

In the 2018 season, what

04

What did the United

Nations decide to de

does Thomas do for the

うに工夫しました。

G111 Grammar Mark

文法項目には本文中にマークを入れてい

QRコード

QR コードから Words, 本文普通読み, 本文フレーズ読み、SOUND TIPS の音 声を聞くことができます。

語末が子音で、次の語頭が母音の場合、2つの語はつなげて発音します。in an animated では、in と an、an と animated の 2 ヵ所でつながるので、[inænənimeitid] と3語が1つのまとまりとして発音されます。

in an animated, a group of, with a, some of its

((

99

SOUND TIPS

本文に関する、音声面で大切なポイント をまとめています。

リスニングカやスピーキングカの向上に役

Expressions

本文で出現する重要な熟語と例 文を適宜示しています。

Expressions

内容紹介

本文以降~

Comprehension

LESSON 6	
Comprehension	
1. The United Nations decided to work with a US toy maker to a. incorporate some of the SDGs into storylines in <i>Thomas & Friends</i> TM b. get money from the company c. sell more toys	5
2. The UN has a hope of meeting the goals a. by 2020 b. by 2030 c. by 2040	
3. Cities need to help people get from their homes to echool and work. a. more private cars b. good transport networks c. money and time	10
4. The SDG episodes can help duldren learn important values	15
Thomas the Tank Engine is a blue steam (1.) in a British children's book series. His stories are about (2.) with his fellow locomotives. The United Nations decided to work with a US (3.) to incorporate some of the SDGs into the Thomas & Friends TM series. In the series, Thomas leaves Sodor and meets new engines from all over the world. Also, (4.) characters were more featured by the show's creator.	20
The UN created the 17 SDGs to achieve a more (5.) future for everyone, hopes to meet the goals by 2030. The UN and the toy company see great value in the go	LESSON 6
adventures / female / life lessons / engine	- JEC (

例文

例文にはイラストを付けて、状況が分かりや すいように工夫しました。

sustainable / toy maker / values

8

文法項目の解説を簡潔に示しています。

Exercises

Grammar の各文法項目が理解できているか を問う,確認用の練習問題です。 また、大問2には Grammar と言語活動を結 びつけた問題を収録しています。

Comprehension 1

全パートを読んだ後に行う,英文全体の理解 度を確認するための設問です。

Comprehension 2

本文全体のサマリーを穴埋め形式にしていま す。下の語群から適語を選択して完成させます。

Grammar & Exercises

	Grammar & Exercises
	●強調構文 It is… that~
	O it was Italy that she especially wanted to visit. (彼女が特に訪れたかった風はイタリアでした。)
	512 tis Hiroshi that needs help with the math homework. (海教の協意で助けを必要としているのはヒロシです。)
	(It is (was)+強調される語句+that~) 強調したい語句を t is (was)と that の間において、その意味を強調する。強調されるのは名詞(文 の主語・目的語)・副詞(句・節)などである。
	Put the words in brackets into the correct order. 私がこの本を借りたのはトムからでした。 It was (that / borrowed / book / I / from / Tom / this).
2.	It was
3.	It was held came / here / that / yesterday / sister / her). It was (came / here / that / yesterday / sister / her).
	2 The following conversation is about a plan for the weekend. Use the grammar in G12 (It is that ~) to make a conversation like the example below. Then, have the conversation with your partner.
е	It's this Saturday that we're going to go shopping together. No. It's not this Saturday but next
	Oh, I see. I'm looking forward to it.
	Me, too.
108	

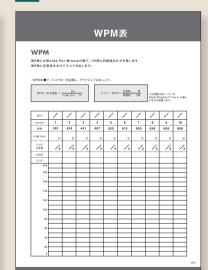
Final Task



Rapid Reading



WPM 表



1レッスン分を通読し、True or Falseで理解度を確認できるページです。巻末 の WPM 表にも対応しています。

本文を最初に通読させたい場合はこのページから学習をスタートすることも可

本文を隠して音声のみ使用すればリスニングのトレーニングにもなります。

Mascot Characters for Towns Starting Lesson

Mascot Characters for Towns

Introduction and Retelling



(1) many Japanese towns (2) mascot characters



- (1) Hikonyan
- (2) red helmet, Hikone Castle

- 1 Unarikun
- 2 eel dishes, airport



2 become interested in

Words 3

mascot [mæska(:)t] especially [íspéfəli] [í:1] helmet [hélmət]

- 1) see mascot characters
- their hometowns

Comprehension Questions

Q1: Where is Unarikun from? He is from Narita [Airport, City, dishes].

Q2: What does Hikonyan have on his head? He has a [bell, castle, helmet] on it.

Q3: What can people learn about a mascot character? They can learn about the mascot's [hometown, interests, life]. What is it like?

1 Draw the mascot character of your choice.

2 Describe it in English. (With two sentences or more.)

too. I hope many of you will visit our city."

He is from Kumamoto Prefecture. He is a very active boy. He has big eyes and red cheeks.

Many Japanese towns have their own mascot characters. Two of

"Hello! I'm Unarikun. I come from Narita City. Narita is

especially famous for two things: its eel dishes and its airport. The

eel dishes are delicious. From the airport, you can travel to many

"Hi, everyone! I'm Hikonyan. If you like traditional culture and

history, you should visit Hikone City. Look at my red helmet. A

long time ago, this kind of helmet was worn by samurai. People of Hikone are proud of the helmets. They are proud of Hikone Castle,

When you see mascot characters, you may become interested in

their hometowns. In fact, you can learn a lot about a town through

its mascot character. Does your hometown have a mascot character?

different countries. I hope many of you will visit Narita."

them are here today in our class. They'll talk about their

Choose some good points of your town.

My town has ...

Final Task

hometowns.

- delicious local foods.
- a famous shrine or temple.
- an interesting building.
- an interesting festival.
- a beautiful mountain or sea. a famous hero or heroine.
- What good points of your town do you want to show people?









Communication Skill Softene

Communication **Skill**

3

Softener

コミュニケーションとは,意思や意見,知識や情報などを伝え,やりとりする行為です。私たちは,言葉や文字,身振りなどを使い,さまざまな相手とコミュニケーションをとって生活しています。コミュニケーションを円滑に進める要点は主に6つあるとされ,それぞれの頭文字をとって soften(円滑にする)と呼ばれています。

また,「円滑にする道具」という意味で softener と呼ばれることもあります。この6つの要点を意識することで,対人コミュニケーションはより滑らかになります。それぞれの頭文字で示された要点を見ていきましょう。

S smile (笑顔)

笑みは親愛の情,相手を受け入れる姿勢,相手 といっしょにいられて楽しいと感じていること を表します。 笑顔は,相手が話しやすい雰囲気 を生み出します。

nod (うなずき)

時折うなずくことで、相手の話に耳を傾けており、その内容を理解し、受け入れていると伝えられます。また、安心感を与えることで、相手は話しやすくなり、コミュニケーションはより円滑なものになります。



eye contact (アイコンタクト)

相手と目を合わせ、相手の目を見ながら話を しましょう。自分の熱意や自信を示すだけで なく、相手の話に耳を傾けており、もっと知 りたいと思っていることを伝えられます。

t tone (語調)

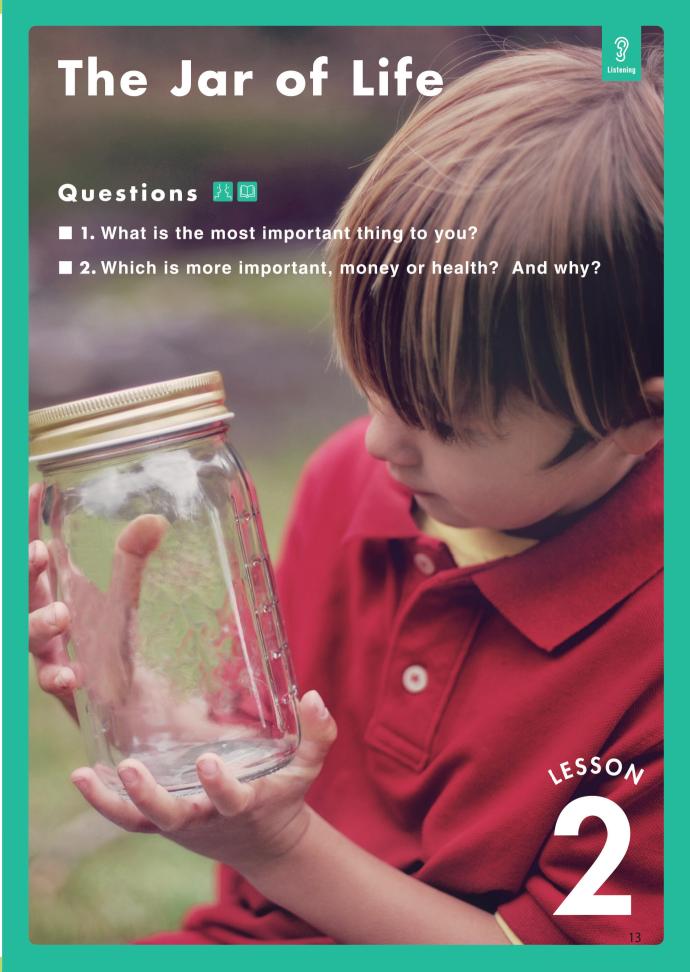
話す内容に適した語調は,相手をその話題に 引き込むことにも繋がります。特に相手に自 分の思いやメッセージを届けようとする際に は,はっきりとそして熱を込めた語調で話し ましょう。

open posture (受け入れる姿勢)

腕や脚を組んだり、拳を握りしめたりした状態は、相手から敵意や反感の表れと見なされるかもしれません。腕や脚を自然に広げ、手のひらを開いた姿勢をとり、相手を受け入れていることを全身で表現しましょう。

f forward lean (前かがみの姿勢)

背もたれに寄りかかるなどせず,前かがみの 姿勢をとることは,相手に積極的な関心をも ち,理解しようと努めている意思表示になり ます。



LESSON 2 The Jar of Life



Reading Point

What did the professor have in his hand when he came into the classroom?



Introduction and Retelling 🔣 🤾



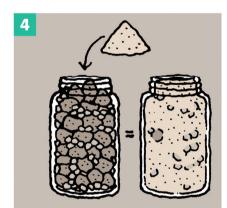
- 1 a professor
- ② a large glass jar



- 1 small pebbles
- 2 went into spaces



- 1) filled the jar
- 2 some large rocks



- ① poured sand
- 2 completely full

Words 🔋

professor [prəfésər]
glass [glæs]
jar [dʒɑ́:r]
pebble [pébl]
sand [sænd]
pour [pɔ́:r] 🏵
completely [kəmplí:tli]



Do you want to have a good life? If your answer is "Yes," this story may be helpful.

One day, a professor came into a classroom with a large glass jar. He also brought some rocks, pebbles, and sand. In front of the students, he filled the jar with some large rocks. He then asked, "Is the jar full?" The students said, "Yes."

Next, he put small pebbles into the jar. They went into spaces among the rocks. He asked again, "Is the jar full now?" The students again said, "Yes."

Then the professor poured sand into the jar. All the empty spaces were filled with the sand. He then asked, "Is the jar full now?" The students laughed and agreed that it was completely full.

Q1

Who came into the classroom?

Q2

What did the professor do first?

Q3

What did the professor put into the jar next?

Q4

What did the professor finally pour into the jar?





語末が子音で終わり、次の語が母音で始まるとき、2つの語は区切らずに、つなげて発音します。ただし、意味の区切りがあるときは、区切って発音します(spaces / among, sand / into)。

ca<u>me</u> into, with a, front of, went into, asked again, students again, then asked, laughed and, that it





- |.5 fill \sim with ...: The boy filled the cup with water for the bird.
- 1.12 pour \sim into ...: Will you pour some milk into this glass?

LESSON 2 The Jar of Life

PART

Reading Point

What did the professor want his students to do?



Introduction and Retelling





1) the rocks

2 your family, your health

(1) wanted them to consider (2) their priorities in life



1) the pebbles

2 your job, house, car



1) the sand

(2) the smaller things

Expressions

- even if \sim : You have to stay in bed for a few days even if you don't want to.
- 1.10 be gone: The pain will soon be gone.
- 1.12 tend to do: I like her, but she tends to talk too much.



Words

consider $\lceil k \cdot n \cdot s \cdot d \cdot r \rceil$ priority [praió:rəti] represent [rèprizént] tend [ténd]



Why did the professor do this for his students? In fact, he wanted them to consider their priorities in life. The jar represents your life. The rocks, pebbles, and sand represent things in your life. The rocks are your family, your health, and other very important things. The pebbles are such things as your job, house, or car. They are important, too, but living a good life is possible without having them. Your "rocks" will support you even if your pebbles are gone. The sand represents the smaller things in your life. They aren't really important, but some people tend to spend too much time on them.

Q5

What do the rocks represent?

Q6

What do the pebbles represent?

Q7

What does the sand represent?

Q8

What do some people tend to do?



A, B, and C のように、3つ以上の事柄を並べていう場合、イントネーションは A. Bと 順に上昇させて、最後の C で下降させます。



The rocks, pebbles, and sand your family, your health, and other very important things



16

LESSON 2 The Jar of Life

3

Reading Point

What is a really important thing in your life?



Introduction and Retelling 🗓 🤽



1) put your sand, first
2) not be enough room for



- true for your life
 unimportant things

room for \sim : There was no room for us in the car.

1) your "rocks" first

Expressions

18

2 pebbles, next, then sand



probably [prá(:)bəbli]
imagine [imædʒin]
room [rú:m]
unimportant
[Ànimpó:rtnt]
attention [əténʃən]



You can probably imagine what will happen if you put your sand into the jar first. After that, you will not be able to put all the rocks and pebbles into it. There will not be enough room for them. This is also true for your life. If you do too many unimportant things first, you will not have enough time to do important things. To have a good life, you should pay attention to your "rocks" first. Pebbles come next, and then sand. This order of priorities is really important. It will help you have all the important things in your life.

Q9

What will happen if you put your sand into the jar first?

Q10

What will happen in your life if you do too many unimportant things first?

Q11

What should you do first to have a good life?



前の語が子音で終わり、次の語が[j]で始まるとき、2つの語はつなげて発音します。[j]はアルファベットのjとは異なり、日本語のヤ行音に近い発音をします。例えば、f you はi few のようになります。ただし、put your での[t]+[j]は[t]になります。

hel<u>p</u> you, i<u>n</u> your

E IN

pay attention to ~: Pay attention to safety when you drive.

LESSON 2 The Jar of Life



Reading Point

What should you remember in order to be able to get everything into your lives?



Words 3

quite [kwáit] limit [límət]

choice [tʃɔ́is]

limited [limətid]

Introduction and Retelling 🛂 🤽







1) another school, helping their families

② can't enough sleep

- ① study a lot
- (2) have club activities



(1) time is limited



① everything into the "jar" 2 rocks, pebbles, the sand

- (2) to make choices
- Expressions
- take time: It will take a long time to build the bridge.
- make a choice: Yesterday, I had to make a very difficult choice.





Most high school students are quite busy every day. They study a lot and have club activities after school. Many students even study at another school, such as a juku. For some, helping their families at home may take a lot of time. Some students can't get enough sleep. Everyone's time is limited. People always have to make choices about how they should use their limited time. Think about what your "rocks," "pebbles," and "sand" are in your life. When you want to put everything into the "jar," remember this: first rocks, then pebbles, and then the sand!

Q12

What do most high school students have after school?

Q13

What can't some students do?

Q14

What do people have to do when their time is limited?

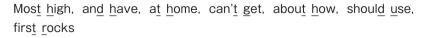
Q15

What can you do if you remember this: first rocks, then pebbles, and then the sand?





語末が[t], [d]などで終わり、次の語も子音で始まるとき、前の語の[t], [d]は弱く発音 されるか、ほとんど音を飲み込んでしまい、聞こえなくなります。文末に置かれた場合で も、同じようになります。







LESSON 2

Comprehension

1 Choose the appropriate answer.	
 The professor filled the jar with a. pebbles, then sand, and then rocks b. rocks, then pebbles, and then sand c. pebbles, then rocks, and then sand 	
 2. The professor wanted his students to consider a. their priorities in life b. the importance of their families c. the importance of small things 	
3. Your order of priorities will help you a. find unimportant things to do first b. pay the same attention to important things as you do to unimportant things c. have all the important things in your life	1
4. You always have to make choices about a. what club activities you should choose to do b. how many hours you should sleep c. how you should use your limited time	1
2 Fill in the blanks with the appropriate words to complete the summary.	
One day, a professor came into a classroom with a jar. He put some rocks, then pebbles, and then sand into it. Then the jar was completely full. He wanted his students to consider	2

One day, a professor came into a classroom with a jar. He put some rocks, then pebbles, and then sand into it. Then the jar was completely full. He wanted his students to consider their (1.) in life. The rocks represent things like family or (2.). The pebbles are things like (3.), houses, or cars. The sand represents (4.) things. If you put your sand into the jar first, there will not be (5.) room for the rocks and pebbles. If you do too many (6.) things first, you will not have (5.) time to do (7.) things. So, you should pay attention to your (8.) of priorities. Everyone's time is (9.). People always have to make (10.) about how they should use their (9.) time.

choices / enough / health / jobs / important / limited order / priorities / smaller / unimportant

Grammar & Exercises

●動名詞



- ○動名詞は動詞の原形に ing をつけたもので、「~すること、~であること」という意味があり、主語・目的語・補語・前置詞の目的語としても用いられる。
- ① ○他動詞の後に来る目的語として,動名詞を用いることがある。動名詞を目的語として扱う他動詞は, enjoy,finish,stop,practice などが挙げられる。
- 1. I enjoy () books on Sundays.
 a. read b. reading c. to read

 1. I enjoy () books on Sundays.
 a. read b. reading c. to read

 1. I enjoy () books on Sundays.
 a. read b. reading c. to read

 1. I enjoy () b. playing c. play

 2. () tennis is a lot of fun.
 a. plays b. playing c. play

 3. I'm glad my father gave up ()
 a. smoke b. smoking c. to smoke
 - 4. I'm sorry for () late.
 a. being b. to be c. becoming
 - 2 The following example conversation is about your free time. Use the grammar in G3 (doing ~) to make a conversation like the example below. Then, have the conversation with your partner.





What do you enjoy **doing** in your free time?



How did you learn it?

I love baking cakes.



My mother taught me. She is very good at **baking** cakes.



Grammar & Exercises

●間接疑問文



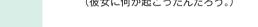
Do you understand what he is saying? (彼が何を言っているのかわかりますか。)



b Does she know **when** she should arrive? (いつ到着すべきか、彼女は知っていますか。)



I wonder what happened to her. (彼女に何が起こったんだろう。)



○普通の疑問文と異なり、〈**疑問詞+S+V**〉の語順になる。who や what など、疑問詞が主語にあたる 場合は、〈**疑問詞+V**〉の語順になる。

- ·When does the store open? (疑問文)
- → Do you know when the store opens? (間接疑問文)
- ·Who wrote this book? (疑問文)
- → Does anyone know who wrote this book? (間接疑問文)





1. この地図で学校がどこにあるか教えてくれますか。

Can you show me () the school is on this map?

2. 僕らの計画に関して先生がどう思っているかわかりますか。

Do you know () the teacher thinks about our plan?

3. あの家にはだれが住んでいるかわかりますか。

) lives in that house? Do you know (

The following example conversation is about a meeting. Use the grammar in G4 (what / where / when / who + S + V) to make a conversation like the example below. Then, have the conversation with your partner.





Do you know when we have the next meeting?



Yes, but I didn't know that. I was absent last time.

Tomorrow, at 5 o'clock. Can you come?



Oh, that's right. Do you know where we meet?



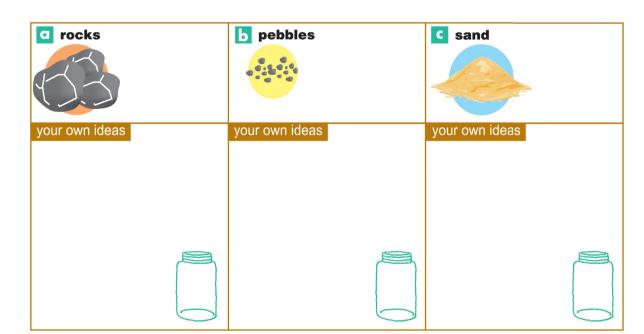
What do the activities (1)~(8) represent in the "Jar of Life"? Are they stones, pebbles, or sand? Talk about this in pairs and put them in the boxes a to below.

Final Task

Example Conversation

- A: Which of the following activities are "rock" for you?
- B: For me, "Reading books" is "rock."
- A: Why do you think so?
- B: Because it can make our lives better. How about you?

- 1 Playing video games
- 2 Studying
- 3 Using social media on your smartphone
- 4 Making money
- ⑤ Reading books
- 6 Eating delicious food
- 7 Doing club activities
- Watching movies



- What things are rocks, pebbles, and sand for you? Put your own ideas and reasons into the boxes above.
- Share your ideas with your group members. My rocks are / My pebbles are / My sand is
- Make a presentation about your own "Jar of Life."



LESSON 2 The Jar of Life

Rapid Reading

Part '

Do you want to have a good life? If your answer is "Yes," this story may be helpful.

One day, a professor came into a classroom with a large glass jar. He also brought some rocks, pebbles, and sand. In front of the students, he filled the jar with some large rocks. He then asked, "Is the jar full?" The students said, "Yes."

Next, he put small pebbles into the jar. They went into spaces among the rocks. He asked again, "Is the jar full now?" The students again said, "Yes."

Then the professor poured sand into the jar. All the empty spaces were filled with the sand. He then asked, "Is the jar full now?" The students laughed and agreed that it was completely full.

Part 5

Why did the professor do this for his students? In fact, he wanted them to consider their priorities in life. The jar represents your life. The rocks, pebbles, and sand represent things in your life. The rocks are your family, your health, and other very important things. The pebbles are such things as your job, house, or car. They are important, too, but living a good life is possible without having them. Your "rocks" will support you even if your pebbles are gone. The sand represents the smaller things in your life. They aren't really important, but some people tend to spend too much time on them.

Part 3

You can probably imagine what will happen if you put your sand into the jar first. After that, you will not be able to put all the rocks and pebbles into it. There will not be enough room for them. This is also true for your life. If you do too many unimportant things first, you will not have enough time to do important things. To have a good life, you should pay attention to your "rocks" first. Pebbles come next, and then sand. This order of priorities is really important. It will help you have all the important things in your life.

Part 4

Most high school students are quite busy every day. They study a lot and have club activities after school. Many students even study at another school, such as a *juku*. For some, helping their families at home may take a lot of time. Some students can't get enough sleep. Everyone's time is limited. People always have to make choices about how they should use their limited time. Think about what your "rocks," "pebbles," and "sand" are in your life. When you want to put everything into the "jar," remember this: first rocks, then pebbles, and *then* the sand!

total words 434 min. sec.

TRUE OR FALSE 2 1



- 1. The professor brought a large glass jar into the classroom because he wanted his students to understand the importance of their lives.
- 2. The order of putting things in your life is not as important as what you put in it.
- 3. Since high school students are busy doing many things, they have to make choices about what they should do first and what they should after that.

SUSTAINABLE GALS DEVELOPMENT GALS

What are SDGs?

SDGs とは "Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)"の略称で、2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な世界」を実現するための国際目標のことを指します。SDGs では環境・社会・人権・教育など、世界が抱える様々な問題に対して「17 のゴール」と「169 のターゲット(具体目標)」が設定されており、これらの目標を 2030 年までに達成するため、今、世界中の人々が取り組みを始めています。



The 17 goals of SDGs

SDGs で掲げられている「17 のゴール」は、地球に暮らす全ての人々の未来に関わりのあるものです。また、これらのゴールを「5 つの P」という視点で整理すると、SDGs の目指す未来がよりイメージしやすくなるでしょう。



People

(人類)

Prosperity (豊かさ)

1. 貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終 止符を打つ。



2. 飢餓をゼロに

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する。



3. すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生 活を確保し, 福祉を推進する。

フ. エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき, 持続可

能かつ近代的なエネ ルギーへのアクセス



8. 働きがいも経済成長もすべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する。



12. つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保す る。



13. 気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、 緊急対策を取る。



14. 海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて 保全し, 持続可能な形で利用する。



15. 陸の豊かさも守ろう

陸上生態系の保護,回復および持続可能な利用の推進,森林の持続可能な管理,砂漠化への対処,土地劣化の阻止および逆転,ならびに生物多様性損失の阻止を図る。



4.質の高い教育をみんなに

すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。



5. ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と 女児のエンパワーメントを図る。



G.安全な水とトイレを世界中に

すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可 能な管理を確保する。



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靭なインフラを整備し、包摂的で持続可能 な産業化を推進するとともに、技術革新の拡 大を図る。



10. 人や国の不平等をなくそう 国内および国家間の格差を是正する。



11.住み続けられるまちづくりを都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靭か

つ持続可能にする。

Peace (平和)



16. 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを 提供するとともに、あらゆるレベルにおいて 効果的で責任ある包摂的な制度を構築する。

Partnership (パートナーシップ)



17. パートナーシップで目標を達成しよう 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し, グローバル・パートナーシップを活性化する。

Thomas the Tank Engine and SDGs



Questions 🗷 🛄

- 1. What TV show did you love when you were a child?
- **2.** What values can children's books and TV shows teach children?

LESSON

6

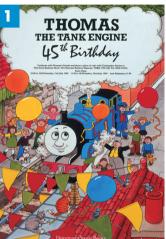
What are Thomas' stories about?



Introduction and Retelling 🛂 🤽







1) a blue steam engine

② a British children's book series



(1) is still read by children (2) more than 160 countries

Words 3

air [\acute{e} ər]

feature $[fi:t] \ni r$

sustainable [səstéinəbl]

development

storyline [stɔ́:rilàin]

episode [épəsòud]

1. Thomas (the Tank Engine) [tá(:)məs ðə tænk éndʒən] ーマス(蒸気機関車と、人々を 描くイギリスの幼児向けの本に 登場する青い機関車)

4. the Island of Sodor

8. Thomas & FriendsTM 『きかんしゃトーマス』(鉄道の 模型およびアニメーションで制 作されるイギリスの幼児向けテ



(1) leaves Sodor, travels, meets

(2) to feature more female characters



1) the United Nations, a US toy maker

(2) 17 Sustainable Development Goals

engine [én*d*ʒ∂n] steam [stí:m] fellow [félou] locomotive

[lòukəmóutiv]

animate [énəmèit]

creator $\lceil kri\acute{e}it \ni r \rceil$

female [fi:meil]

incorporate [ink5:rpərèit]

[divéləpmənt] •

ソドー島(トーマスの住む架空の

レビ番組)



What is Thomas the Tank **Engine?**

Q2

Who is this series still read by today?

Q3

In the 2018 season, what does Thomas do for the first time?

Q4

What did the United Nations decide to do?



that series.

語末が子音で、次の語頭が母音の場合、2つの語はつなげて発音します。in an animated では, in と an, an と animated の 2 ヵ所でつながるので, [inænənimeitid] と3語が1つのまとまりとして発音されます。

 $\begin{bmatrix} \frac{1}{2} & \frac{1}{2} & \frac{1}{2} \end{bmatrix}$

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine

in a British children's book series. He first appeared

in 1946. In the stories, Thomas has many adventures

with his fellow locomotives on the Island of Sodor.

This series is still read by children in more than 160

Thomas also appears in an animated television

show called *Thomas & Friends* TM. In the show's

22nd series which aired in 2018. Thomas leaves

Sodor for the first time. He travels around the world

and meets new engine friends in India, China,

Australia, and other countries. The show's creators

also worked to feature more female characters in

the show by adding three female engines to the

Steam Teams, a group of steam engines including

In addition, the United Nations (UN) decided to

work with a US toy maker which has Thomas'

brand and makes its animation. They incorporate

some of its 17 Sustainable Development Goals

(SDGs) into the storylines of several episodes from

Thomas who are the main characters.

countries today.

in an animated, a group of, with a, some of its



1.10 for the first time: Thomas left the Island of Sodor for the first time and visited other countries.

Expressions

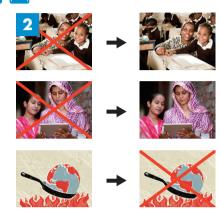
Why were the 17 SDGs created?





1) the 17 SDGs, the United Nations General Assembly

2 a better and more sustainable future



(1) a hope, the goals, by 2030 2 education, gender equality, climate change











1) The UN, the toy company, great value

(1) a natural fit with ② in Thomas & FriendsTM

Words 🔞

adopt [ədá(:)pt] create [kriéit] gender [d_3 én d_9r] equality [ikwá(:)ləti]

climate [kláimət] quality [kwá(:)ləti]

sanitation [sænətéiʃən]

responsible [rispá(:)nsəbl]

consumption [kəns∧m*p*∫∂n]

production [prəd\u00e1kf\u00e2n]

1. United Nations General Assembly [ju(:) náitid néisanz dzénaral əsémbli] 国連総会



The 17 SDGs were adopted by the United Nations General Assembly in 2015. They are what the UN created to help achieve a better and more sustainable future for everyone. The UN has a hope of meeting the goals by 2030. Their global challenges include improving education, achieving gender equality, and fighting climate change. People all over the world are now working to achieve these goals.

The UN and the toy company see great value in the goals. They chose six of the SDGs that were a natural fit with the kind of stories that are often seen in Thomas & FriendsTM: Quality Education (Goal 4), Gender Equality (Goal 5), Clean Water and Sanitation (Goal 6), Sustainable Cities and Communities (Goal 11), Responsible Consumption and Production (Goal 12), and Life on Land (Goal 15).

Q5

When were the 17 SDGs adopted by the United **Nations General Assembly?**

Q6

What does the UN have a hope of doing?

Q7

What did the UN and the toy company see in the 17 SDGs?

Q8

How many of the 17 goals were a natural fit with Thomas' stories?



文を読む場合、強勢を置いて読む語と弱く読む語を区別しましょう。弱く発音するのは、 冠詞、助動詞、前置詞、接続詞などです。強く読む場合、音を高く大きく、母音を少し長 く発音します。以下の英文の下線箇所に注意して読んでみましょう。



The 17 SDGs were adopted by the United Nations General Assembly in 2015.



Expressions

all over the world: The news was delivered all over the world.

What do the stories about three of the goals tell us?



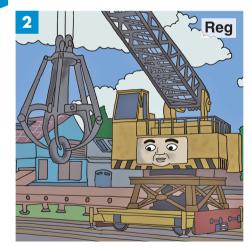
Introduction and Retelling \(\frac{\xi}{2} \)







(i) cities, good transport networks 2 use public transport, clean the air



1) waste, reused, recycled 2 can't be repaired, recycles



1) forests, take care of 2 all the insects, plants, animals

Words 3

transport [trænspo:rt] **network** [nétwà:rk] private [práivət] scrap [skræp] vard [iá:rd] insect [insekt] coconut [kóukənàt]



Here are examples of how three of the goals were brought into the world of Thomas:

Goal 11: Thomas talked about living in cities. He said, "Cities need good transport networks to help people get from their homes to school and work." Thomas also said that more people should use public transport, instead of private cars, to help clean the air.

Goal 12: Thomas talked about reusing and 10 recycling. He gave the example of his friend Reg. Reg works at a scrap yard and knows if waste can be reused or recycled. Thomas said, "When something is broken and can't be repaired, Reg recycles it! Once, he even made a Christmas tree from scrap!"

Goal 15: Thomas said that it is especially forests that we take care of. "Nearly all the insects, plants, and animals on Earth live in forests," he said. "When I visited China, I traveled through a bamboo forest, and I was really lucky to see a panda in the wild! When I went to India, I saw monkeys in the coconut trees."

Q9

What should more people living in cities use?

Q10

What does Reg do when something is broken and can't be repaired?

Q11

Why should we take care of forests?

SOUND

O

TIPS

語末が[t], [d]や[p], [k]など破裂する音で,次の語が子音で始まる場合,破裂する音 はとても弱くなるか、消えてしまいます。

need good transport networks, should use, friend Reg, coconut trees, help people, take care





1.7 instead of ~: You should help us instead of just sitting and watching television.

1.16 take care of ~: Thank you for taking care of our dog while we were away.

What do the messages in the SDG episodes give?



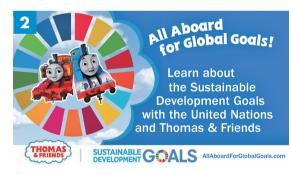
Introduction and Retelling 🛂 🤽







- (1) quite different, was first created
- 2 values, have greatly changed



- (1) very early, children form
- (2) easy to understand, life lessons



- 1) the importance of diversity
- 2 children, important values

Words 3

response [rispά(:)ns] diversity [dəvə:rsəti] responsibility [rispà(:)nsəbíləti]

Q12

What have greatly changed since Thomas the Tank Engine was first created?

Q13

When do children form ideas about the world around them?

Q14

What can children learn at an early age through the SDG episodes?

SOUND

O

TIPS

early age.

語末が子音で、次の語頭も子音の場合、前の語末子音はとても弱くなるか、発音されなく なります。例えば、first created では first の[t]が弱く発音されます。

The world today is quite different from how it was

when Thomas the Tank Engine was first created.

People's values have greatly changed. There are

also new problems that people are faced with today. The SDGs in *Thomas & Friends* TM are an important

It is very early in their lives that children form

ideas about the world around them. The messages

in the SDG episodes are easy to understand, and

they give life lessons. For example, the episodes

can help children learn about the importance of diversity. The stories are about engines of both genders who work together. The engines feel a

responsibility to take care of the environment and

are excited about receiving a good education. They

can help children learn important values at an

response to these changes.

that people about the world help children work together important values



- be different from ~: We are all different from each other.
- 1.16 at an early age: If you want to be a good pianist, you should start taking lessons at an early age.



36

Expressions

LESSON 6

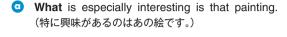
Comprehension

1 Choose the appropriate answer.	
 The United Nations decided to work with a US toy maker to a. incorporate some of the SDGs into storylines in Thomas & FriendsTM b. get money from the company c. sell more toys 	
2. The UN has a hope of meeting the goals a. by 2020 b. by 2030 c. by 2040	
3. Cities need to help people get from their homes to school and work. a. more private cars b. good transport networks c. money and time	1
 4. The SDG episodes can help children learn important values a. anytime b. very late in their lives c. at an early age 	1
2 Fill in the blanks with the appropriate words and phrases to complete the summary.	
Thomas the Tank Engine is a blue steam (1.) in a British children's book series. His stories are about (2.) with his fellow locomotives. The United Nations decided to work with a US (3.) to incorporate some of the SDGs into the Thomas & Friends TM series. In the series, Thomas leaves Sodor and meets new engines from all over the world. Also, (4.) characters were more featured by the show's creator.	2
The UN created the 17 SDGs to achieve a more (5.) future for everyone. It hopes to meet the goals by 2030. The UN and the toy company see great value in the goals. They chose six of the goals that were a natural fit with the stories in <i>Thomas & Friends</i> TM.	2
Children form ideas about the world around them very early in their lives. The (6.) the SDG episodes give them are easy to understand. They can help children learn important (7.) at an early age.	6

adventures / female / life lessons / engine sustainable / toy maker / values

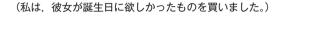
Grammar & Exercises

●関係代名詞 what





b I bought **what** she hoped to get as a birthday present.





C That is what he asked me to bring. (それは、彼が私に持ってくるように頼んだものです。)

- ○関係代名詞 what は先行詞をその中に含んだもので、「先行詞+関係代名詞」で言い換えると、〈the thing(s) + which (that))となり、「~すること、~するもの」という意味を表す。また関係代名詞 what で導かれる節は、文の主語・補語・目的語・前置詞の目的語などになる。
- 1 Put the words in brackets into the correct order.



1. 手に持っているものを見せてください。 Show me (have / you / hand / in / what / your).

Show me

15 2. 私が今ほしいものは新しいスマートフォンです。

(want / what / now / I / is) a new smartphone.

a new smartphone.

3. 私がこれから言うことをよく聞いてください。

Please listen to (say/what/going/I/am/to).

Please listen to

2 Imagine that you will stay on a deserted island for one year. You can take one item with you to the island. Use the grammar in G11 ("what") to write sentences about your item and why you chose it. Then, give a presentation about your idea in your group. **deserted island(無人島)



What I want to take to the deserted island is a picture of my family. My family is my treasure. If I see the picture there, I will always remember what my family has

Memo

Grammar & Exercises

▶強調構文 It is ... that ~



o It was Italy that she especially wanted to visit. (彼女が特に訪れたかった国はイタリアでした。)



b It is Hiroshi that needs help with the math homework. (算数の宿題で助けを必要としているのはヒロシです。)

○⟨It is (was)+強調される語句+that ~⟩

強調したい語句を It is (was) と that の間において、その意味を強調する。強調されるのは名詞(文 の主語・目的語)・副詞(句・節)などである。

Put the words in brackets into the correct order.



1. 私がこの本を借りたのはトムからでした。

It was (that / borrowed / book / I / from / Tom / this).

It was

2. 私が学校を休んだのは昨日です。

It was (absent / school / yesterday / from / was / I / that).

It was

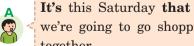
3. 昨日ここに来たのは彼女の妹でした。

It was (came / here / that / yesterday / sister / her).

It was

The following conversation is about a plan for the weekend. Use the grammar in G12 (It is ... that \sim) to make a conversation like the example below. Then, have the conversation with your partner.





we're going to go shopping together.



Oh, I see. I'm looking forward to

No. It's not this Saturday but next Saturday.



Me, too.



Final Task

Which of the following goals are you interested in? Talk about them with your group members and choose one as your group's goal. Put its number into the right box.

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS	1 POVERTY	2 ZERO HUNGER	3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING	4 QUALITY EDUCATION	5 GENDER EQUALITY
6 CLEAN WATER AND SANITATION	7 AFFORDABLE AND CLEAN ENGRY	8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH	9 INDUSTRY, INNOVATION AND INFRASTRUCTURE	10 REDUCED INEQUALITIES	11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES
12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION	13 CLIMATE ACTION	14 LIFE BELOW WATER	15 LIFE ON LAND	16 PEACE. JUSTICE AND STRONG INSTITUTIONS	17 PARTINERSHIPS FOR THE GOALS

Example Conversation

- A: I'm interested in No. 7. I want to know more about solar energy
- B: Sounds interesting. What I'd like to discuss is No. 5.
- C: I think we Japanese people should get more interested in "Gender Equality."
- A: Then, shall we decide No. 5 as our goal?

Goal:

You will create a story about the goal chosen in **①**. Character(s) such as anime will appear in the story. Talk about the ideas for the story with your group members and write them down in the box below.

Talk about the outline of the story with your group members by using the following items.

Who	What	
When	Why	
Where	How	

4 Write a story for a skit of your episode.

Sample

Shinji: "I think a husband should share housework with his wife. I'm good at cooking." Kanako: "That's wonderful. I believe you'll be a nice husband." Ken: "Mr. M, I want to be good at cooking, too, like Shinji. What should I do? Put a spell on me!" Mr. M: "I will give you this special apron. The name of the apron is "Cook-king." If you wear it, you will be able to cook anything very well. You will be a good cook." Ken: "Thank you, Mr. M! I'll wear it and cook better than Shinji! I'll be a great husband!"



Give each group member a role in the skit, practice it, and perform it.





LESSON 6

Rapid Reading

Part '

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

Thomas also appears in an animated television show called *Thomas & Friends* TM. In the show's 22nd series which aired in 2018, Thomas leaves Sodor for the first time. He travels around the world and meets new engine friends in India, China, Australia, and other countries. The show's creators also worked to feature more female characters in the show by adding three female engines to the Steam Teams, a group of steam engines including Thomas who are the main characters.

In addition, the United Nations (UN) decided to work with a US toy maker which has Thomas' brand and makes its animation. They incorporate some of its 17 Sustainable Development Goals (SDGs) into the storylines of several episodes from that series.

Part 2

The 17 SDGs were adopted by the United Nations General Assembly in 2015. They are what the UN created to help achieve a better and more sustainable future for everyone. The UN has a hope of meeting the goals by 2030. Their global challenges include improving education, achieving gender equality, and fighting climate change. People all over the world are now working to achieve these goals.

The UN and the toy company see great value in the goals. They chose six of the SDGs that were a natural fit with the kind of stories that are often seen in *Thomas & Friends* TM: Quality Education (Goal 4), Gender Equality (Goal 5), Clean Water and Sanitation (Goal 6), Sustainable Cities and Communities (Goal 11), Responsible Consumption and Production (Goal 12), and Life on Land (Goal 15).

Part 3

Here are examples of how three of the goals were brought into the world of Thomas:

Goal 11: Thomas talked about living in cities. He said, "Cities need good transport networks to help people get from their homes to school and work." Thomas also said that more people should use public transport, instead of private cars, to help clean the air.

Goal 12: Thomas talked about reusing and recycling. He gave the example of his friend Reg. Reg works at a scrap yard and knows if waste can be reused or recycled. Thomas said, "When something is broken and can't be repaired, Reg recycles it! Once, he even made a Christmas tree from scrap!"

Goal 15: Thomas said that it is especially forests that we take care of. "Nearly all the insects, plants, and animals on Earth live in forests," he said. "When I visited

China, I traveled through a bamboo forest, and I was really lucky to see a panda in the wild! When I went to India, I saw monkeys in the coconut trees."

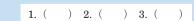
Part 4

The world today is quite different from how it was when Thomas the Tank Engine was first created. People's values have greatly changed. There are also new problems that people are faced with today. The SDGs in *Thomas & Friends* are an important response to these changes.

It is very early in their lives that children form ideas about the world around them. The messages in the SDG episodes are easy to understand, and they give life lessons. For example, the episodes can help children learn about the importance of diversity. The stories are about engines of both genders who work together. The engines feel a responsibility to take care of the environment and are excited about receiving a good education. They can help children learn important values at an early age.

total words 61 _____ min. ____ sec

TRUE OR FALSE 2 🕮



- 1. Thomas leaves Sodor for the first time and travels around the world and meets new friends.
- 2. The United Nations hopes to meet the goals by 2030.
- 3. The life lessons in the SDG episodes are too difficult for children to understand.

Reading Skill 9 論説文の読み方



□ 論説文の構成を知ろう

論説文の読み方

パラグラフとは

あるまとまった英語の文章のことを段落、パラグラフ(paragraph)と呼びます。パラグラフは英語で文章を書くときの 単位です。

パラグラフの構成

筆者が自分の意見を主張し、それを読み手に説明している文を論説文と言います。英語の論説文では、バラグラフの構成 が強く意識されます。

①Baseball is the national sport of the United States. ②It began in 1839 in a city in New York. ③Since then it has been popular for more than a hundred and sixty years. ④However, few people know that there have been many changes in the rules of baseball since 1839. ⑤In early days, the rules of the game were different from place to place. 6But today they are the same everywhere in the United States.

• トピックセンテンス

これから書かれる話題です。ここには、ふつう主題となる文、トピックセンテンスがきます。パラグラフの中で最も重要 な文です。

→①の文は「野球はアメリカの国技である」と、話題を述べています。つまり、この文がトピックセンテンスです。

サポーティングセンテンス

トピックセンテンスで述べたことについて、読む人を納得させるための具体例などができるだけ詳しく書かれています。 →②~⑤の文は「野球の試合がいつ、どこで始まったのか。最初、ルールは全国同じではなかった」などが具体的に書か れています。

コンクルーディングセンテンス

要点をまとめたり、トピックセンテンスを言いかえたりして、文を結びます。

→⑥の文は、トピックセンテンス①を受けて「今日アメリカ全土で、ルールは同じである」と述べ、結びの文としていま す。

Listening Skill 1

自然な流れの中で起こる音の変化 1



4(1))

自然な流れの中で起こる音の変化 1

● つながる音

英語では、次にくる語が母音で始まるとき、前の語の最後の子音といっしょになって1つの音として発音されます。

in it one of them an egg

up and away in an hour

特に、[r]で終わる語の次に母音で始まる語がきたときは気をつけよう。

more interesting there is there are

far away cheer up

聞こえない音

一語の中で、また二語にわたって、同じ音や似た音が続く場合、最初の音が聞こえないことがよくあります。日本語でも 「学校」が「がくこう」ではなく「がっこう」と発音されるなど、同様のことが起こります。

hot tea good day take care big guy

want to brush shoes some money with this

Quiz

10

①音声を聞いて、次の語句や文の<つながる音>に、をつけましょう。

an easy book come in break up

an important story

He had a key to his success.

In England you are able to find the car.

The power of one person is very small.

②モデルを聞いて、次の語句や文の<聞こえない音>に_をつけましょう。

a hot tea deep blue that town

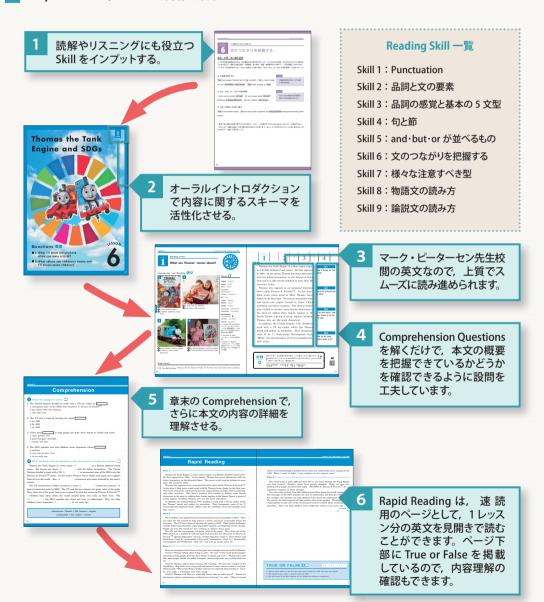
the same month He looks so cute.

I want to eat an apple

精読中心の授業スタイル

授業展開の例

- 1 Reading Skill で読解のテクニックをインプット
- 2 オーラルイントロダクションを活用して導入
- 3 Skill を活用しながら本文を通読
- 4 Comprehension Questions で内容を確認
- 5 全 Part 終了後にレッスン末の内容確認問題に取り組む
- 6 Rapid Reading でレッスン全体を振り返り, True or False で理解できているかどうかを確認



活動中心の授業スタイル

授業展開の例

- 1 オーラルイントロダクションや本文の写真などを活用してスキーマを活性化
- 2 本文を通読
- 3 本文の流れや理解を Comprehension Ouestions で確認
- 4 写真下のキーワードを見ながら、リテリングの準備
- 5 写真だけを見ながらペアでリテリングを行い, 内容
- 6 リテリングした内容を英文として書き出し、発表する



6 最後に、英文に書き起こして、その内容を発表します。

CLIL 型授業実践で思考力を育てる

CLIL とは?

Content 内容 教科内容 科目横断トピック CLIL Cognition 思考 Culture 協学

高次思考力 (Coyle et al. 2010)

「CLIL」は

「Content and Language Integrated Learning」の頭文字をとって作られた言葉で、日本語では「内容言語統合型学習」と呼ばれています。

CLIL においては、「4つのC」を意図的に授業に入れることが重要だと考えられています。

4つの C とは 「Content(内容)」 「Communication(言語)」 「Cognition(思考)」 「Culture(協学)」です。

一般に思考は6つに分類されます。暗記・理解・適用・分析・評価・創造です。CLILではこれらをLOTS(低次思考力)とHOTS(高次思考力)とに区分することで、扱うテーマや授業形態といった教室内指導と学習評価において、学習者がどの程度の思考の負荷をかけるかを授業者が意識的に設計できるようになっています。

FLEX では LOTS も HOTS も同時に扱えるような構成・内容となっています。 特に各レッスン末の Final Task は、「4つの C」をバランスよく配置した指導ができるように設計しました。 学習者を自然と深い思考に誘うことで、さまざまな思考力を着実に育成します。

各レッスンの本文を読みながらインプットした語彙表現や情報を活用して話したり、書いたりしながら活動を進めていきます。

ペアワークやグループワークにも適したタスクを多数ご用意しておりますので、よりアクティブな授業を実現することができます。



授業展開の例

インプットした本文の内容と新出の語彙表現、文法事項を活用しながら、個人、ペア、グループで活動に取り組ませ、積極的なアウトプットを促します。

1 17の SDGs のゴールの中から 興味のあるものを1つ選び、グ ループで共有します。Example Conversation を活用することで、 苦手意識のある生徒も積極的に取 り組むことができます。



グループでゴールを1つ選び、それをベースにした物語(スキット)を考えます。



3 5W1H の情報を整理しながらスキットの詳細を詰めていきます。 知っているアニメや映画、ドラマなどのキャラクターなどを参考にすることもできます。



実際にスクリプトを作成していきます。



5 グループでスクリプトを実際に演じます。

CLEAN MATER AND SAVELATION	THE	""	. ^			Example Conversation
CLEAN MATER AND SANETATION	7 AFFORDABLE AND		~ ₩ •		(₽)	A: I'm interested in No. 7. I want to know more about solar energy.
		8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH	9 NEUSTRY INVOVIDUA ANDINFRASTRUCTURE	10 REDUCED NEODALITIES	11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES	B: Sounds interesting. What I'd like to discuss is No. 5. C: I think we Japanese people
Ŧ	- Ø -	îĭ1		₹		should get more interested in "Gender Equality." A: Then, shall we decide No. 5 as
2 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION	13 CLIMATE ACTION	14 BELOWMATER	15 LIFE LAND	16 PEACE JUSTICE AND STRONG INSTITUTIONS	17 PARTNERSHIPS FOR THE GOALS	our goal?
w)	<u> </u>		88	Goal:
the sto	ory. Talk a	bout the ide	as for the st	ory with yo	ur group me) such as anime will appear in mbers and write them down in by using the following items.

4 Write a story for a skit of your episode.

Somple
Shinji: 'I think a husband should share housework with his wife. I'm good at cooking.''
Kanko: 'Thaf's wonderful. I believe you'll be a nice husband.''
Kenr' Mr. M. I wont to be good at cooking, too, like
Shinji. 'What should I do? Put a spell on me!'
Mr. M: 'I'will give you this special apron. The name of the
opton is 'Gook-king.' I flyou went it, you'll be able to
cook anything very well. You will be a good cook.''
Ken: 'Thank you, Mr. M. I'll liwe ar it and cook better
than Shinjil I'll be a great husband!'

5 Give each group member a role in the skit, practice it, and perform it. 🔣 🐛

■ 教科書関連教材

教師用指導書(Teacher's Manual)

376 頁 (予)

精読にも活動にも頼れる一冊。

Final Task 解説

各 Lesson の終わりにある Final Task の解説部分は、その授業の進め方を 4 つの「C」やルーブリックを活 用しながら徹底的に解説しています。

esson 6 / Final Task			(教科書 p. 109)
Final Task 設計】			
Lesson 6 Ø Final Task	を進めるにあたり、タスク	内容について、以下のよっ	うな図とポイントになる。
Content 数科知識	Communication 言語知識	Cognition 低次思考力	Culture 協同学習
Sustainable	SDGs 関連語彙	理解 (Task ①)	グループ活動
Development			(スキット)
Goals (SDGs)			
Content	Communication	Cognition	Culture
汎用知識	言語技能	高次思考力	国際意識
自分の生活の中での	聞く・話す・書く	創造	地球規模の問題に対す
SDGs の実践例		(Task (2)-(5))	る国際的な取り組み

SDGs について学んだ知識を 事生活で活用する事時間を考える SDOs について学んだ語彙と日常語彙を使って、原稿を書き、スキットを演じて話し、発表を明く活動を行う。

SDGs についての理解をもとに、実践例のスキットを創り出す。

がループでの協同学習により、地球規模の問題に対する国際的な取り組みについて、自分たちの身の回りの具体例を考える。

【授業習編に際して】 Lesson Gの Pinal Task を指導される前に、Part 1 から 4 までの学習内容をおさらいした上で取り組んでいただきたい。各 Part の概要として、

- ・Part 1: 『きかんしゃトーマス』の概要と世界観について ・Part 2: 17 個の SDGs の目的について ・Part 3: トーマスの世界で描かれている SDGs について Part 4: トーマスの世界を通じて伝えたいこと

Lesson 6 の中で紹介されている SDGs は全 17 個のうちのいくつかであり、すべてを紹介していない ことからも、数件書ps6にまとめているSDGaの限別紹介の内容を参照していただきたい。それぞれの目標の目指す内容はどのようなことか、背景知識としてあらかじめ生徒に課べさせ、理解させておきたい。 SDGaの各ゴールは、大間の①でも示されているように、後継のタスクでも関わってくる根本となる情報

だけに、指導される際の知識として留めていただきたい。 Lesson 6 の本文を通して紹介される目標も、また記載されていない目標も含めて、以下のQRコード先 に記載されているWebサイトも授業準備のためにご活用いただきたい、国連のサイトのトーマスの動画 もぜひ視聴させておきたい。

【Final Task 設計】の箇所でも示した図とポイントから、Lesson 6 の Final Task は、「自分の生活の中 でのSDGsの実践例」をグループで紹介する活動を設けている。自身の生活や身近な環境とSDGsを結び 付け、どのような行動や物、あるいは開発や生産が、SDGs の掲げるゴールの達成につながるかを考えさ

- rov。 Final Task のページの大間④で紹介されているサンプルとして,SDGs の 5 番目の目標にあたる「ジェ ンダー平等を実現しよう」と関連づけている。4名それぞれが異なる役割を担っており、またここでは

ルーブリック形式で生徒の評価方法についてま とめており、それぞれの技能を5つの段階に分 けることで、より的確な指導をサポートします。

「Content (内容)」

「Communication (言語)」

「Cognition (思考)」

「Culture(協学)」

の4つの「C」の観点から各タスクのポイントを まとめています。

授業の準備や流れについても詳細に解説して おり、指導計画作成の際に参考資料として活 用することができます。

別なエプロンを紹介している。家庭内の家事は女性だけが担うものではなく、男性も女性もお互いができ るようになるべきということを踏まえたサンプルとなっている。このように大間⑤のタスクを行う上で、 どの目標と関連づけているか、スキットの内容と目標がどのように結びついているかを意識させたい。発 表後に、各グループがどの目標を選んだのか、またスキットの内容などを確認することで、クラス内で情 銀の共有ができる。あるいは、聞き手側の生徒に、発表したスキットがどの目標に関連していたか、威想

Final Task の評価方法について、一例として、以下のようなループリック式にまとめる。こちらを参考 に、適宜学習レベルや学習状況を踏まえて、ループリックの内容を調整いただきたい。

到達目標	5 優	4	3 可	2	1	評価方法
教科知職	SDGs につ	SDGs につ	SDGs につ	SDGsにつ	SDGs につ	タスク④0
	いて豊富な	いてある程	いての知識	いての知識	いての知識	内容により
	知識を持っ	度の知識を	を少し持っ	がほとんど	がない。	評価する。
	ている。	持ってい	ている。	ない。		
		る。				
汎用知識	SDGs を実	SDGs を実	SDGs と実	SDGs と冥	SDGs と実	タスク④0
	生活でどの	生活でどの	生活との関	生活の関連	生活の関連	内容により
	ように活用	ように活用	連を考える	については	については	評価する。
	できるかを	できるかを	ことができ	あまり理解	理解できて	
	理解してい	ある程度は	る。	できていな	いない。	
	る。	理解してい		1%		
		る。				
言語知職	SDGs 関連	タスク(4)に				
	の語彙を豊	語彙をある	語彙を多少	語彙はほと	語彙を全く	おける単語
	富に習得し	程度は習得	は習得して	んど習得し	習得してい	の使用によ
•	ている。	している。	いる。	ていない。	ない。	り評価す
						る。
言語技能	SDGs 関連	グループの				
	語彙と日常	語彙をある	語彙のいく	語彙をほと	語彙を全く	スキット多
	言語を使っ	程度は言語	るかを言語	んど言語活	言語活動の	表の内容は
	て言語活動	活動の中で	活動の中で	動の中で使	中で使用す	より評価。
	が十分にで	使用するこ	使用するこ	用すること	ることがで	る。
	きる。	とができ	とができ	ができな	きない。	
		る。	る。	い。		
低次思考力	タスク①の	タスク①の	タスク①に	タスク①の	タスク①の	タスク®
	理解が十分	理解ができ	ついて一定	理解が十分	理解が十分	③の繋がり
	であるた	ているた	に理解があ	でないた	でないた	を評価す
	め、タスク	め、タスク	るため、タ	め、タスク	め、タスク	る。
	②③にスム	②③~の移	スク②③へ	②③~の移	②③に移行	
	ーズに移行	行に大きな	移行でき	行に苦労し	できない。	
	できる。		る。	ている。		

指導のポイント・授業計画案



各 Lesson の最初に指導する際 のポイントや授業計画案のサン プルをまとめています。

観点別の評価の規準案なども掲 載されており、授業の準備から 評価まで包括的なサポートを実 現します。

各 Lesson の本文については詳細 な本文の解説を掲載しています。 語彙や表現、文構造の解説だけ でなく、題材の背景知識なども 踏まえながら、より深く本文の 内容を読み解くためのエッセン スが凝縮されています。

Teacher's Book

本文の構造や解答が一目で分かる授業必携の1冊!

学校用音声 CD のスクリプトや教科書の設問の解答例に留まらず、本文の解析を示したことでより授業でも 活用しやすい 1 冊になりました。

スラッシュリーディングの際に役立つことはもちろんとして、板書の際にも参考としてご活用いただけます。



<privately>.// <Later>, / he began taking lessons / <at a U.S.</pre>

Navy school>.// This was after war had broken out / <between

Japan and the United States>.// The school trained people / to become [translators] and [interpreters].// He imagined /

that the job (of a language specialist) / would be good for

could <at least> avoid having to kill people].//

him].// He thought / [that whoever was a "language specialist"

音声 CD の頭出しに必要なト ラック番号

設問の解答を収録

Teacher's Book からも音声へ のアクセスも可能

本文にはスラッシュを入れたり、行 間に補足説明を入れたりしています ので、説明すべきポイントなどがわか りやすくなっています。

Standard: B5 判 72 頁 Advanced: B5 判 96 頁

Standard と Advanced のレベル分けで、最適な「学び」を実現!

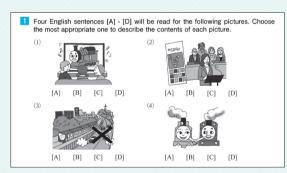
様々な入試に対応する問題形式 × 教科書内容の復習

(5) What kind of episodes do the Thomas series have to teach that we should take care of "life on land"?

- a. The engines of both genders work together.
- b. When Thomas went to India, he saw monkeys in the coconut trees
- c. The engines are excited about receiving a good education.
- (6) According to the passage above, one opinion on achieving the SDGs goal is that ().
- a instead of using private cars, people should use public transport more to help clean the air
- b. Thomas wants Reg to recycle things that is broken and can't be repaired
- c. nearly all the insects, plants, and animals on Earth live in forests
- d. children form ideas about the world around them very early in their lives

大学入学共通テストなどの外部検定試験で出題さ れた問題を分析し、頻出の問題形式と、様々な試 験の対策となるような問題形式を取り揃えています。 教科書で学習したトピックと単語・文法項目に フォーカスした問題内容になっているため、復習を しながら入試の問題形式に慣れることが可能です。

本文と関連するトピックのリスニング問題

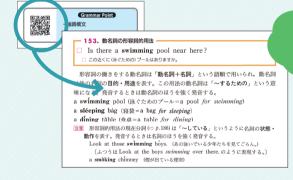


大学入学共通テストなどで出題される図や表を 使った形式のリスニング問題に教科書に関連した トピックで取り組むことができます。

本文に関連した別の素材に触れさせることで、イ ンプット面にも磨きをかけます。

また、リスニング音声は、QR コードを読み取るこ とで再生できます。

QR コードから文法解説ページへ



52

文法書(450頁) 全データが 閲覧可能!

> OR コードを読み取ると、そのレッスンで取り上げ ている文法項目の解説が表示されます。質の高い 例文と分かりやすい解説で学習をサポートします。

Workbook Standard と Advanced の違い

	KK			
	Standard	Advanced		
難易度	英検 ®3 級程度	英検 ®2 級程度		
目標	日常学習・検定試験対策	日常学習・検定試験 / 入試対策		
指示文	日本語	英語		
QR ⊐ード	文法の解説とリスニング音声			

Standard



Reading Focus は語彙, 文法, 日本語訳, 内容理解を問う問題を本文をベースに作 成しています。特に、段落の趣旨を読み 取る問題や, 要約文の空所補充, 事実, 意見を問う選択問題などは外部試験にも みられる傾向でその対策もしっかりと出 来ます。また、リスニングでもイラスト の内容合致、表・グラフ・地図など新傾 向に対する対策が可能です。

Put the appropriate word into each sentence. (If necessary, change the form.)

(1) "Should wives stay heme?" was the theme of the debate about () notes severe very continuous.

(1) "Should view may howe?" we the dome riche should not be? Justice was 10.11 the labely melt for any waste to have be. 1) of producing much for challenges. (1) We believe there should be granter () and choice in electricity. (1) We may the child an included for the members, but show was 0.5. (3) the first movice fallenged be del () of our notiny.

[I chronic place and producing members are produced by the child and the child and

3 Put the words in bracket into the correct order.
(1) 私たちが金線家に入れるのは、サイマのスピーナ地探了してからでしょう。
It will be after all the speeches are made (at 'room / we / arrive / the / that / can / conference).

It will be affect all the speeches are made.

(2) 物事を成しとげるのに男女両方が必要だということを子どもたちに理解させるのがそのチーム

The world today ①is not the same as that of seventy years ago, and people's values have changed. The Thomas series can give young dildren important life lessons through the easy message in these because dildren form ideas there the world sound them it in add one.

Q2. According to the passage, why does the UN decide to incorporate their SDGs into the episodes of the animated TV series for young children?

Advanced では、各 Lesson に関連入試

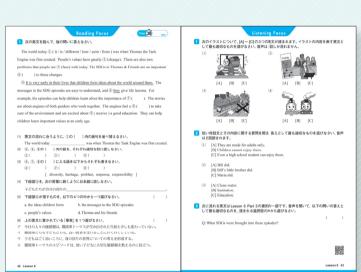
問題を収録しており、入試を意識した発

(3) The playing style of the soccer team is () from what w a. different b. excited c. important d. worked

A Read the following passage and answerthe questions below.

各パートでは、次のような問題を扱っています。

- Words Expressions:空所補充問題, 4 択問題, 類義語問題
- Grammar: 適語(句)選択問題,日本語訳問題,並べ替え問題
- Comprehension: True or False 問題,内容一致問題



Advanced

各パートでは、次のような問題を扱っています。

- Words · Expressions: 空所補充問題, 英英定義問題, 誤文訂正問題
- Grammar: 適語(句)選択問題,並べ替え問題
- Comprehension: 言い換え問題(句, 単語), 接続詞, 副詞選択問題,



transportation networks, and where the costs of parking can go far beyond the cost of the purchase of a subway ticket. But that is not the (S[full] story. In San Jose, for example, the tenth-largest city in the US,

b. decorate c. substitute d. plant (2) <u>spreading out</u>
a. extending b. rushing c. smoothing d. circling $(5) \frac{full}{a, \, crowded} \qquad b. \, rich \qquad c. \, available \qquad d. \, whole$ 問2 本文の内容を考え、次の1~5の正しい答えになるものをa~dから1つずつ選びなさい 1. Why will "a green network" make Hamburg car-free? a. People will be able to drive cars more easily. a. People will be able to drive earn more easily.
b. It will bely probuce air pollution and improve people's health.
c. People will be able to travel through the city by walking or bid.
d. It will make the city genera and more environmentally fistend!
2. Which city elaborate drivers to enter a certain times of the day?
a. London b. Hamburg c. Cepenhagen d. New York a. The introduction of registration fees for new vehicles. b. Population growth in city centers. c. Economic globalization. d. The invention of faster trains

問! 本文の内容を考え、下韓部(I)~(5)の意味に最も近いものをa~dから1つずつ選びなさい

4. According to the article, what is one reason fewer people are using cars in New York a. The price of cars can be much higher in New York than in other cities d. Using public transportation can be much cheaper than parking a car in New York.

5. In which of the following cities is the percentage of households with a car highest?

a. In both New York and San Jose.

b. In Washington, D. C.

c. In San Jose.

d. In both New York and Washington, D. C.

展的な学習に取り組むことができます。

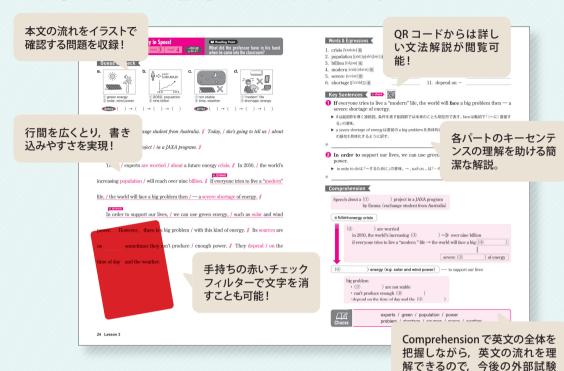
FLEX

予習&授業ノート

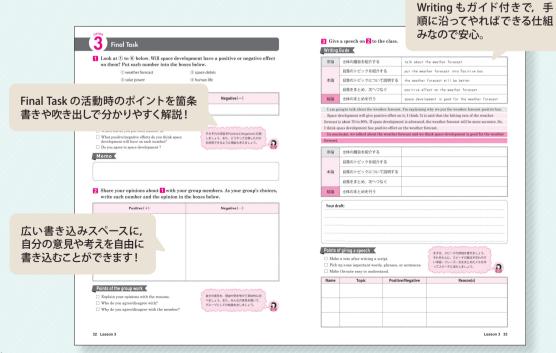
B5 判 120 頁

授業の学習効果を高める,必携のノート!

「予習」のためのノートとしてだけでなく、より授業中に使いやすい紙面を実現したことで、授業内で知りえたことや考えたことを思いっきり書き込むことができるようになりました。



などの対策にもピッタリです。



教科書関連音声教材

QR コード音声

いつでもどこでも教科書の音声が聞ける!

教科書内の QR コードから音声を聞くことが可能。
Words、本文普通読み、本文フレーズ読み、SOUND TIPS の音声が聞ける。

■ QR 画面サンプル

POINT.1 単語はフラッシュカード仕様, 日/英表示の切替なども可能。



POINT.3 フレーズ読みは間隔調整が可能 (0 秒 - 10 秒)



POINT.2 普通読みはスピード調整が 可能 (0.5 – 1.5 倍)



POINT.4 自然な発音に近づくための解説 を見ながら音読練習ができる。





学校用・生徒用音声 CD

リスニング対策に、豊富な音声を収録!

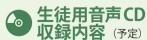
指導が難しいリスニングも、学校用音声 CD を活用することによって、効率よく学習を進めることができます。



③Reading Point ⑦本文 (フレーズ読み)

4 Words

②本文(フレーズ読み)②Grammar 例文⑧本文(ハイスピード読み)③Rapid Reading のTrue or False



1)Words

②本文 (普通読み)

③本文 (フレーズ読み)

4 SOUND TIPS

データ ROM 紹介

指導書付属 ROM



充実したデータが 授業をしっかりサポート。

● テスト作成

■テストクリエーター

教科書の単語・熟語,文法テストを自動で作成して、Word もしくはワードパッドに出力することができます。

・テスト

■単語・連語小テスト

各レッスンの単語や連語の小テスト。

■関連ブリッジプリント

高校の授業が始まる前に配布するための,中学校の 文法事項を復習する教材。

■関連入試問題

本文のテーマに関連した大学入試問題。

シート

■ Concept Mapping

本文内容を図式化し、時系列や関連性等、本文の流れを構造的に理解するためのシート。

■ディクテーションシート

本文を穴埋め形式にしたディクテーションシート用シート。

■ワークシート (補充問題集)

教師用指導書に掲載されている、本文に関する補充問題。

■確認テスト

標準 (A)・発展 (B) の 2 種類に分類されたテスト問題。



■ワークシート(リテリング用)

リテリングの際に、ペアで内容を理解できているか を確認するためのシート。



◎ 授業サポート

■フレーズリーディング用本文・訳例

本文、訳例ともにスラッシュ(/)で区切ったデータ。

■フレーズリーディング用本文・訳例(縦並び)

フレーズリーディング用本文と訳例を縦に並べたデータ。Excel 版も収録。

■題材背景資料集

本文内容に関連した背景知識をまとめた資料データ。



■パート別 Summary データ

各パートを要約した文字データと音声データを収録。

■教科書画像データ

教科書内の写真やイラストの画像データ。

■教科書関連内容動画資料

教科書に沿った動画での資料を閲覧するためのリンク集。

■ True or False 音声データ (mp3)

指導書に掲載している True or False の音声データ。

■ショートリーディング用データ

多読を目的とした,本文と関連した話題の短い英文。 内容理解問題も収録。

■指導用 Power Point

Final Task / オーラル・イントロダクション&リテリング/フラッシュカード/一文/フレーズ/全文/設問・解答の種類に分けて収録。



🧆 その他サポート

■本文・訳例

教科書本文と訳例, 設問のテキストデータ。

■単語・連語リスト

単語・連語データ(発音記号、訳例・英語の定義付)。

■音声 CD スクリプト

教科書本文以外で音読されているスクリプト。

■本文解析

本文の文構造や, 話の展開をわかりやすく示した プリント。

■解答一覧

教科書の設問に対する解答一覧データ。

■ Can-do リスト

英文やその他の素材で「何ができるようになるか」を記したリスト。

■教科書原典文字データ

教科書の原典データを Word に収録。

■授業計画案 / 観点別評価規準案

教科書の年間計画と各レッスンの指導計画案, 観点 別評価規準案。



■予習&授業ノート文字データ

本文内容をテキストデータで収録。

■ワークブック文字データ (Advanced, Standard)

本文内容をテキストデータで収録。

■文法書データ

各英文法の詳しい解説書の pdf データ。

確認テスト

確認テスト(A)	Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights		
標 準 Class: Number:	Name :	/100	
1. 下線部の発音が同じものには〇を		· なさい。 【2点×4=8点】	
(1) $control - govern$			
(3) $de\underline{s}ire - \underline{s}pite$) (4) r <u>i</u> sk — s	s <u>i</u> lent ()	
2. 次の英文の下線部を適切な形に直	して書きなさい。	【2点×4=8点】	
(1) I ate an apple which I <u>buy</u> yest	erday.		
(2) Our <u>commit</u> to the team is nee	ded.		
(3) Parents should stop their child		認テストには, (A) 標準と (B) 発	
(4) He is a man who <u>work</u> in the n	eighborhood now. 展	の 2 種類がございます。(A)の	
3. 次の日本文に合うように, ()に	適切な語を入れなさ ^{1ヶ}	ページ目では,標準レベルの語	
(1) このノートは彼の絵で埋まって		・表現・文法事項に関する問題	
This notebook () with hi: ر	取り組みます。	
(2) 母親の言いつけにもかかわらず		W > 1 = 2 0 1 2 0	
In () () his mother's order, the	boy ate a piece of cake.	
確認テスト(B) 発 展 Class: Number:	Lesson 4 Malala:	Fighting for Women's Rights /100	
		·	
1. 次の各語で最も強く発音する部分		【2点×4=8点】	
(1) me-di-a (2) in-flu-en アイウ アイ	•		
2. 次の語を()内の指示にしたがっ [.]	て書きかえなさい。	【2点×4=8点】	
(1) treat (名詞形に)	(2) fear (形	容詞形に)	
(3) believe (名詞形に)	(4) commit	(名詞形に)	
3. 次の各組の英文が同じ内容になるよ		入れなさい。ただし冒頭のアル	
ファベットが与えられているものは			
(1) Time made him strong.		の1ページ目では、発展レベ	
() he grew older, he	,,,,,	語彙・表現・文法事項に関す	
(2) A fallen tree was in the way of A fallen tree (s) us	이미	題に取り組みます。	

単語・連語小テスト

Lesso	on 4 Malala: Fighting t	for Women's Right	5	Part 1 (pp. 62-	.63) 小	テスト
Class :	Number :	Name :		Score	:	/50
(1) = (3) ~	 〜に出席する	(2)		ly		
(1) k (2) t	の語を()内の指示に(born (原形に) traditionally (名詞形に grow (過去形に)			(2	:点×3=	= 6 点)
3. 次(の下線部の発音が同じ:	ものには○を、違う	ものには×を	書きなさい。		
(1) &	att <u>e</u> nd — <u>e</u> qual	() (2)	educ <u>a</u> tion —	``	2 点× 2 (=4点)
	の日本文に合うように; 与えられているものは ⁴		文を完成させ		ぎし最初 ·点× 7 =	
	その男は 1990 年に生ま				•	
-	The man			1990.		
(2) 1	彼女は4人の子どもを真	産んだ。				
	She		our children.			
(3) 1	彼はこの町で理髪店を約	経営している。				
	He <u>r</u> a		town.			
	私は彼女に助言する機会 -			_		
		О		to advise her	•	
(5) :	あなたの言葉は彼の態力		- we			
		度に大きな影響を与		1		7
7	Your words	度に大きな影響を与 a great <u>i</u>		1	nis atti	itude.
(6)	Your words 寒くなるにつれて,人i	度に大きな影響を与 a great <u>i</u> 通りが減った。			his att:	itude.
(6) § (7) §	Your words	度に大きな影響を与 a great <u>i</u> 通りが減った。		art ごとにご用	用意して	ていま

関連ブリッジプリント

1. 比較

<比べるものに差が出れば英語は変化する。>

日本語では「B はA **より**背が高い」と言います。つまり「より」を付ければそれだけで意味が通じるようになるのです。一方、英語では形容詞と副詞が変化します。

例えば「B は A より背が高い」と言いたいとき、tall が taller と変化して、このような 文章になります。

B is taller than A

ここで大切なポイントは, **英語は単語が変化**するということです。この点を理解していれば, 形容詞・副詞が比較において変化することが不思議ではなくなるでしょう。

一つ例をあげてみます。

B is tall.

中学校で学習した文法事項を振り返り、高校の英語学習へとつなげるブリッジ教材として活用できます。

ものだけにフォーカスした練習問題

も付属します。

二つ並べて比べると、このとおり。

B is taller than A.

この形が比較級

三つ並べると、そこには一番が発生します。

A is the tallest of the three.

2. ここ 10 年間でいちばん寒い冬です。

) (

It is (

この形が最上級

1 次の各文の()内の語を適当な形にしなさい。 2 語で表す	す場合もあります。	
1. He works (hard) now than last year.	()
2. His mission is not as (easy) as mine.	()
3. I saw the (surprising) sight in my life.	()
4. The deer with big antlers ran away (fast) of the five.	()
5. Billy jumped up (quickly) than his mother.	()
_		
2 日本文に合うように、次の英文の()に適する語を書きた	2さい	
1. 子どもたちは水をこぼさないように、いつも Children were () (該当の文	法事項について特	に重要

) wii

Concept Mapping

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

<part 1=""></part>				
Thomas — blue steam (1)) in a British children's book series				
• first (②) in 1946				
• about (③) with his fellow locomotives on the island of Sodor				
\cdot (4) by children in more than 160 countries				
Thomas & Friends — (5)) television show				
• 2018 : (⑥) Sodor → travels around the world → meets new engine friends				
• show's creators \rightarrow feature three (7)) characters				
United Nations				
· decided to work with a US (®)				
· incorporate some of the SDGs into the (9)) of Thomas & Friends episodes				
\blacktriangleright (=Sustainable ($\textcircled{10}$) Goals)				
adventures eterrilines engine tou malou formale				
Choose adventures storylines engine toy maker female Development read animated leaves appeared				
Development read animated leaves appeared				
<part 2=""></part>				
17 SDGs — (①) by the United Nations General Assembly in 2015				
• goals = help achieve a better and more (②) future for everyone				
 hope = (③) the goals by 2030 (④) = improving education, achieving gender equality, fighting climate 				
change				
UN and toy company				
chose <u>six of the SDGs</u> that were a natural (⑤) with the stories in <i>Thomas &</i>				
$Friends^{ ext{TM}}$				
Quality (6)				
日 Talt O7本文O7F引音·E亚体FJVC				
型 タることが (ござる音さ込み式) Sustainable Cities and (®)				
Responsible (⑩) and				
(ii)) and Land				

Choose

sustainable fit meet adopted challenges

Communities Life Education Equality Consumption Sanitation

ディクテーションシート

● ● ディクテーションシート ● ● ● Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights

Name:

○ 音声を聴いて空所に英語を書き取りましょう。

Number:

n	57	Part	-

Class:

Malala Yousafzai was (1.) in the Swat Valley in northwest Pakistan. In
this area, women traditionally do not have (2.) that
men have. Girls have to stay at home while boys att	end school. Women cannot have jobs. Their "job"
in life is to do housework and (3.).
In this kind of community, Malala grew up with	a father (4.
Her father ran his own school, and he sent her there	. He wanted to teach children to think freely and
thought that women should have (5.).
Her father's way of thinking has (6.) on hers. As she grew older,
Malala was (7.) the tradition which treated women that way.
She came to believe that (8.).
p. 59 Part 2	
In 2007, when Malala was ten ye	ears old, something terrible happened.
(1.). The US had attacked	d Afghanistan and a military group called the
Taliban (2.) to Sv	vat. Malala's hometown, once a peaceful and
beautiful place, (3.	
After the Taliban had controlled much of the Sv	vat Valley, they made new laws. Some of these
laws governed (4.), the places they could visit, and other things

教科書本文の音声を聞き取って, 空所に当てはまる英語を書き入れ るワークシートです。 ワークシート(リテリング用ワークシート)

Lesson 4 リテリング用ワークシート (スピーチの構想作り→ペアワーク→発表)

Part 1



1 was born

② in 1997







① traditionally the same rights ② their "jobs" in life

- a teacher
 the opportunity to get an education
- ① ways of thinking, to end the tradition
- 2 came to believe, should be treated equally

●メモ	
	<i>V</i>
●原稿	

NAME OF THE				
		数料建の	写真とキー	ワードオ
		大小十百り	サ共して	7 17

教科書の与真とキーワートを参照 しながら、本文の内容を自分の言 葉でリテリングします。

school.

they could do. The Taliban (5.

The valley was filled with fear. When people there (6.

punished or killed them. Even under such fearful conditions

ワークシート(補充問題集)

Class:	Number:	Name:
Part 1		
Comprehensi	on Questions 一 補充問題	
Q1: In the Sv	vat Valley what do girls do	while boys attend school?
Q2: What did	l Malala's father think abou	ut women?
Q3: As Mala Valley?	la grew older, what did she	e start to think about the tradition in the Swat
True or False	? - 補充問題	
1. Women h	ave more rights than men i	n the Swat Valley.
2. Malala's f	ather didn't allow her to go	to school.
3. Malala's f	ather had a great influence	on her way of thinking.
1. ()	2. () 3. ()
Part 2		
Comprehensi	on Questions 一 補充問題	
	ppened after the US attack	ed Afghanistan?
Q2: How was	Malala's life changed after	the Taliban entered the Swat Valley?
Q3: What ha	ppened to people who didn'	t obey the Taliban laws?
	指導書	に掲載されている補充問題のためのワークシー

トです。教科書の設問に加えて、もう少し読解の問題

に取り組ませる際に活用できます。

フレーズリーディング用本文・訳例

フレーズリーディング用本文・訳例

Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights

p. 57 Part 1

- 1 / Malala Yousafzai was born in 1997 / in the Swat Valley / in northwest Pakistan. // In this area, / women traditionally do not have the same rights / that men have. // Girls have to stay at home / while boys attend school. // Women cannot have jobs. // Their "job" in life / is to do housework / and give birth to children. //
- 2 / In this kind of community, / Malala grew up with a father / who was a teacher. // Her father ran his own school, / and he sent her there. // He wanted to teach children / to think freely / and thought / that women should have the opportunity / to get an education. //
- 3 / Her father's way of thinking / has had a great influence / on hers. // As she grew older, / Malala was more and more eager / to end the tradition / which treated women that way. // She came to believe / that men and women should be equal. //

<訳例>

- 1 / マララ・ユスフザイは 1997 年に生まれました / スワット渓谷に / パキスタン北西部の / この地域では / 伝統的に、女性は同等の権利を持っていません / 男性が有しているのと / 女の子たちは家にいなければなりません / 男の子たちが学校に行っている間 / 女性は仕事を持つことができません / 女性の人生における「仕事」は / 家事をすることです / そして子どもを産む /
- 2 / このような共同体の中で / マララは父親のもとで育ちました / 教師である / マララの父親は自分の学校を経営し / そしてマララをその学校に通わせました / 彼は子どもたちに教えたいと思い / 自由に考えることを / また考えていました / 女性に機会があるべきだと / 教育を受ける /
- 3 / 父親の考え方は / 大きな影響を与えてきました / マララの考え方に / 大きくなるにつれて / マララは、ますます強く願うようになっていきました / 慣習を終わらせたいと / 女性をそのよう に扱う / 彼女は考えるようになりました / 男女は平等であるべきだと /

意味のまとまりごとにスラッシュを入れた,フレーズ リーディングに取り組む際に活用できる本文のテキス トデータです。

フレーズリーディング用本文・訳例(縦並び)

Lesson 4 Part 1

1 / Malala Yousafzai was born in 1997

in the Swat Valley in northwest Pakistan.

In this area,

women traditionally do not have the same

rights

that men have.

Girls have to stay at home

while boys attend school.

Women cannot have jobs.

Their "job" in life

is to do housework

and give birth to children.

2 / In this kind of community,

Malala grew up with a father

who was a teacher.

Her father ran his own school, and he sent her there.

1 / マララ・ユスフザイは 1997 年に生まれ ました

> スワット渓谷に パキスタン北西部の この地域では

伝統的に, 女性は同等の権利を持っていません

男性が有しているのと 女の子たちは家にいなければなりません 男の子たちが学校に行っている間 女性は仕事を持つことができません 女性の人生における「仕事」は

家事をすることです

フレーズリーディングの本文と訳 例を縦に並べました。折りたたん で使うことも可能です。

マラフの文親は目分の字校を経宮し そしてマララをその学校に通わせました

Lesson 4 Part 1

1 / Malala Yousafzai was born in 1997	1/マララ・ユスフザイは1997年に生まれました
in the Swat Valley	スワット渓谷に
in northwest Pakistan.	パキスタン北西部の
In this area,	この地域では
women traditionally do not have the same rights	伝統的に、女性は同等の権利を持っていません
that men have.	男性が有しているのと
Girls have to stay at home	女の子たちは家にいなければなりません
while boys attend school.	男の子たちが学校に行っている間
Women cannot have jobs.	女性は仕事を持つことができません
Their "job" in life	女性の人生における「仕事」は
is to do housework	家事をすることです
and give birth to children.	そして子どもを産む
2 / In this kind of community,	2 / このような共同体の中で
Malala grew up with a father	マララは父親のもとで育ちました
who was a teacher.	教師である
Her father ran his own school,	マララの父親は自分の学校を経営し
and he sent her there.	そしてプララナスの学校に選むよりも
He wanted to teach children	彼は
to think freely	<u>単</u> Excel 版のデータも収録しています。
1.1 1.	

題材背景資料集

Malala: Fighting for Women's Rights esson 4

■マララの生まれた「清浄なる国」パキスタン

インダス文明発祥の地、パキスタン。文明の興ったインダス川流域は農業地帯で、さとうきび、小麦、米、トウモロコシの栽培がさかんに行われています。食料自給率は100%を超えており、人口は約1億8千万人(世界第6位)、国土は日本のおよそ2倍と大きな国です。

東にインド、西にイラン、南にアラビア海、北にアフガニスタンが位置していることから、昔からこの国の中で様々な文明が行き交いました。多種多様な民族が暮らしているのはそのためです。紀元前6~11世紀にはガンダーラ王国があり、華麗な仏教文明が栄えていました。現在のパキスタンの国教であるイスラム教が

言語 ウルドゥー語 (国語), 英語 (公用語) 宗教 イスラム教 (国教)

パキスタン・イスラム共和国の基本情報

 $796.000 \, \mathrm{km}^2$

約1億8,802万人

イスラマバード

パンジャブ人、シンド人

パシュトゥーン人、バローチ人

題材背景資料集は、各 Lesson の

トピックへの興味を引くのに役立

通貨 パキスタン・ルピー 換算レート 1米ドルは約100ルピー (2015年)

つ読み物です。

出所:外務省 HI

面積

民族

伝来したのは8世紀ごろだと言われています。現在のパキスタンは1947年に英領インドから独立して 建国されました。「清浄なる国」を意味するPakistanは、パンジ

に隣接するカイバル・パクトゥンクワ州のA, カシミールのTANと, 5つの地域(行政区画)の頭文字にもちなんでいま

■マララ銃撃の背景にあるもの

パキスタンとアフガニスタンの国境付近には、もともとパ 彼らの住んでいる土地を考慮することなく、19世紀にイギリスかハャスタンとアフカースタンと てしまいました。そのため、独立後もその地域の人々は国境線を無視した往来を続けています。

アフガニスタンが紛争の絶えない地域になったのは、1979年のソ連によるアフガニスタン侵攻に端を発します。この侵攻に東西冷戦も絡んでいき、その中で国際テロ組織も生まれるようになり、混乱を極めました。行き場を失った住民の多くはパキスタンへ逃げ、難民の子どもたちは逃げ込んだ地域の学校に通いましたが、その一部は極端なイスラム原理主義の団体が設立した神学校でした。

そこで教育を受けて過激な思想に染まったまま成長した子どもたちを都合良く利用するかように、パキスタンは学生らに最新の兵器を大量に与えてアフガニスタンへ送り込みました。ソ連撤退後の混乱状態にあるアフガニスタンの政権を奪うためです。これがイスラム原理主義過激派の武装勢力タリバンの始まりだと言われています。タリバンとは、本来は「学生」という意味なのです。

マララを襲ったのは、このアフガニスタン・タリバン に触発されてつくられたパキスタン・タリバンの若者です。他にもアメリカで起きた同時多発テロを始め、様々なイスラム系のテロ組織の名前をニュースで聞くことがあるかと思います。しかし、武力で人々を制圧しようとするイスラム原理主義過激派はイスラム教徒のごく一部であり、イスラム教徒のほとんどは平和的であることを忘れてはいけません。



67

ショートリーディング用データ

Short Reading

Class: Number: Name:

<戦争・平和3>317 words

英文を読んで後の問いに答えなさい。

Miki: What are you reading, Rick?

Rick: I'm reading a book about *Sierra Leone. It's the name of a country in Africa.

Miki: Sierra Leone? I don't know it. What kind of a country is it?

Rick: There were wars, and a lot of people were injured or died. A lot of babies and little children couldn't get enough food and became sick. Many people are still poor. In Sierra Leone, one in four children cannot live until five years old.

Miki: That's so sad!

Rick: I think so, too. The *average life span is only forty-two years old. Japanese people live much longer than people in Sierra Leone.

Miki: I think there are a lot of countries that had wars.

Rick: Yes, *Cambodia was one of them. A few days ago, I also read a book about Cambodia. It's written about children. It has many pictures of them. They answered the question, "What is the most important thing for you?"

Miki: I want to know some of their answers.

Rick: A boy answered, "To remove *landmines." In Cambodia, many landmines were used in wars about thirty years ago. So many people lost their legs.

Miki: I've heard about landmines before. I was really angry when I learned about them.

Rick: And a girl living in a *garbage dump answered, "Flowers."

Miki: I hope her life will become better.

Rick: But the children are smiling. They are trying hard to live a good life.

Miki: That's wonderful!

Rick: I think these two books taught me something important about peace.

Miki: I have studied about peace before, but I didn't think about it *seriously. Now I must learn more about peace.

Rick: I agree. We must know things happening in the world to understand peace better. Let's look for books about it in the library.

Miki: That's a good idea. Maybe we can find some good books there.

Sierra Leone シエラ・レオネ average life span 平均寿命 landmine 地雷 Cambodia カンボジア garbage dump ゴミ捨て場 seriously 真剣に

Question 1: 次の英文の問いの答えとして、次の 1~4 の図の中から、適当なものを 2つ選び、番号で答えなさい。

• What is the most important thing for some children in Cambodia?









()()

Question 2: 次の文のうち、本文の内容とあっていれば \bigcirc を、間違っていれば \times を()に書きなさい。

- 1. Most of the people in Sierra Leone cannot live until forty-two years old.
- 2. Cambodia was one of the countries that had wars and many landmines were used then.
- 3. Miki thinks she has learned enough about pages and has nothing to study any more

各 Lessonのジャンルに関連した、語数の異なるやさしめの英文とその設問をご用意しました。音声データは弊社 HPより無料でダウンロードできます。

Part 別 Summary データ

Lesson 4 Part 1 Summary

Malala came into the world in 1997 in the Swat Valley. In this area, women's job is to look after the home and give birth to children. Malala's father was a teacher and ran his own school. He taught children to think freely and thought women should have the chance to get an education. His way of thinking has had an impact on hers. She came to believe men and women should be equal.

Lesson 4 Part 2 Summary

In 2007, war suddenly broke out. America had attacked Afghanistan and an army group called the Taliban had come to Swat. The Taliban made laws and they ruled what women do. They stopped girls from getting education and Malala was not able to go to school. However, she never gave up and still wanted to go back to school.

Lesson 4 Part 3 Summary

In 2009, Malala decided to tell people around the world about her troubles. She began writing a diary on a blog. She continued to show her hope to go to school again. Later, she started appearing on TV and the radio. In 2012, on her way home, a Taliban member shot her in the head to make her suffer and stop her from expressing her opinions. She was injured but she survived.

Lesson 4 Part 4 Summary

The Taliban tried to make Malala silent, but it failed. Rather, it has only made her stronger. In July, 2013, on her 16th birthday, she made a speech at the UN in New York about the importance of education. She spoke about the child's bright future and the strength of their words. Few people take a risk for their beliefs. She said, "I am Malala. My world has changed but I have not." Nothing can prevent her dreams and hopes for girls' education.

リテリング活動のモデルとしても活用できる Part ごとの要約文をご用意しました。Summary の音声も指導書付属 ROM に収録されています。

関連入試問題

Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights 関連入試問題 名古屋市立大学

次の英文は、ある政治家が行った演説の一部です。間1~問5の設問に答えなさい。

Now, one of those issues that I'll focus on today is fundamental to the security of our nations and to the peace of the world — that's the future of nuclear weapons in the 21st century.

(1) The existence of thousands of nuclear weapons is the most dangerous legacy of the Cold War. No nuclear war was fought between the United States and the Soviet Union, but generations lived with the knowledge that their world could be erased in a single flash of light. Cities like Prague that existed for centuries, that embodied the beauty and the talent of so much of humanity, would have ceased to exist.

Today, the Cold War has disappeared but thousands of those weapons have not. ② In a strange turn of history, the threat of global nuclear war has gone down, but the risk of a nuclear attack has gone up. More nations have acquired these weapons. Testing has continued. Black market trade in nuclear secrets and nuclear materials abound. The technology to build a bomb has spread. ③ Terrorists are determined to buy, build or steal one. Our efforts to contain these dangers are centered on a global *1non-proliferation regime, but as more people and nations break the rules, we could reach the point where the center cannot hold.

Now, understand, this matters to people everywhere. One nuclear weapon exploded in one city — be it New York or Moscow, Islamabad or Mumbai, Tokyo or Tel Aviv, Paris or Prague — could kill hundreds of thousands of people. And no matter where it happens, there is no end to what the consequences might be — for our global safety, our security, our society, our economy, to our ultimate survival.

Some argue that the spread of these weapons cannot be stopped, cannot be checked—that we are destined to live in a world where more nations and more people possess the ultimate tools of destruction. (Description of Such fatalism is a deadly *2adversary, for if we believe that the spread of nuclear weapons is inevitable, then in some way we are admitting to ourselves that the use of nuclear weapons is inevitable.

<中略>

- 問1 下線部(1)(2)を適切な日本語訳の文章にしなさい。
- 間2 下線部(3)の one は何を意味していますか。英語で答えなさい。
- 問3 下線部(4)のSuch fatalism とは何を意味していますか。日本語で30字以内で答えなさい。
- 間4 下線部(5)を適切な日本語訳の文章にしなさい。
- 問5 この演説において、この政治家が約束したことは何ですか。日本語で30字以内で答えなさい。

各 Lesson のテーマに関連した大学入試問題をご用意しました。訳例・解答も収録しています。

True or False 音声データ

L4 Part1 TF

- 1. Women have more rights than men in the Swat Valley.
- 2. Malala's father didn't allow her to go to school.
- 3. Malala's father had a great influence on her way of thinking.

L4 Part2 TF

- 1. People in the Swat Valley were happy when the Taliban came.
- 2. The Taliban made new laws in the Swat Valley.
- 3. Malala gave up on going back to school.

LA Part3 TF

- 1. Many adults around Malala spoke out against the Taliban, too.
- 2. The Taliban ignored Malala's words on the radio and TV.
- 3. Malala was treated for her gunshot wound in Pakistan.

L4 Part4 TF

- 1. Malala made a speech at the UN in New York on her 16th birthday.
- 2. Malala believes that their words have power to change the world.
- 3. Malala has changed, but her world has not.

L5_Part1_TF

- 1. Mt. Fuji is known for its size and beauty.
- 2. Mt. Fuji looks the same all year.
- 3. Recently, Mt. Fuji was chosen as a Natural World Heritage Site.

L5_Part2_TF

- 1. Ancient people regarded Mt. Fuji as a goddess.
- 2. Ancient people built many houses and shops on Mt. Fuji.
- 3. People who lived far away from Mt. Fuji walked for a long time to get there and climb it.

L5_Part3_TF

- 1. Mt. Fuji often appears in Japanese literature
- 2. Japanese writers usually draw picture
- 3. Sanshiro is a story about Mt. Fuji.

指導書に掲載されている True or False の音声データ (mp3) とその 文字データを収録しました。

L5_Part4_TF

- 1. Claude Monet created the Thirty six
- 2. Paintings and prints of Mt. Fuji strongly innuenced impressionism in France.
- 3. Mt. Fuji has affected many people throughout history, and continues to do so in the future.

指導用 Power Point

本文(全文読み)

Malala Yousafzai was born in 1997 in the Swat Valley in Pakistan. There, women traditionally did not have the same rights that men had. Most girls could not attend school. Women could not have jobs outside the home. Their "jobs" in life were to do housework and give birth

Malala's father was a teacher. He ran his own school, and he sent her to it. He thought that women should have the opportunity to get an education.

Part 全体の音声を流せます。



Malala Yousafzai was born in 1997 in the Swat Valley in Pakistan. There, women traditionally did not have the same rights that men had. Most girls could not attend school. Women could not have jobs outside the home.
Their "jobs" in life were to do housework and give birth

Malala's father was a teacher. He ran his own school, and he sent her to it. He thought that women should have the opportunity to get an education.

Her father's way of thinking has had a hers. As she grew older, M

eager to end the tradition She came to believe that 新出表現を強調します

Malala Yousafzai was born in 1997 in the Swat Valley in Pakistan. There, women traditionally did not have the same rights that men had. Most girls could not attend school. Women could not have jobs outside the home. Their "jobs" in life were to do housework and give birth Malala's father was a teacher. He ran his own school, and he sent her to it. He thought that women should have the opportunity to get an education. Her father's way of thinl hers. As she grew older eager to end the traditi 新出単語を強調します。 She came to believe th

Malala Yousafzai was born in 1997 in the Swat Valley in Pakistan, There, women traditionally did not have the same rights that men had Most girls could not attend school. Women could not have jobs outside the home.

Their "jobs" in life were to do housework and give birth

Malala's father was a teacher. He ran his own school, and he sent her to it. He thought that women should have the opportunity to get an education.

Her father's way of thinking hers As she grew older, eager to end the tradition She came to believe th

treated equally.

スラッシュが入ります treated equally.

本文(一文読み)

1 / Malala Yousafzai was born in 1997 in the Swat Valley in Pakistan

そこでは伝統的に、女性は、男性が有して いたのと同等の権利を持っていませんでし

本文と訳例を1文ずつに区切って 掲載。スライドを切り替えると、 音声が自動で流れます。

本文(フレーズ読み)

1 / Malala Yousafzai was born in 1997

in the Swat Valley

1/マララ・ユスフザイは

スワット渓谷に

1997年に生まれました

フレーズリーディング用のスライ ドです。訳例がアニメーションで

表示され, 音声も流れます。

1

13

指導用 Power Point

フラッシュカード

northwest

[nà:rewést]



Power Point 上でカードをめくっ て使えます。

オーラルイントロダクション&リテリング



教科書の画像を表示。本文の音声 とオーラルイントロダクションの 音声を聞くこともできます。

設問

教科書の設問をスライドに掲載。 解答を表示、非表示に加え、音声 を聞くこともできます。

Malala was born and grew up in northwest Pakistan. There, traditionally, women (1) were not) given the same rights that are given to men. Malala was influenced by (2) her father) and believed that men and women should be equal.

After the Taliban arrived in her hometown, girls there could no longer get (3an education). Malala still wanted to go to school and never gave up.

音声	1	2	3	解答を隠す
	~	7	7	解答を隠す

Final Task



(1) Why are the Taliban members against girls' education?

(例) Because they are afraid of the equality that women will bring into their society. / Because they don't know



(2) Malala said, "Let us pick up our books and pens. They are the most powerful weapons."Why did she say this?

例)Because she thinks education is the only solution to

例を表示/非表示

Final Task の課題をスライドにま

とめました。解答例も収録。

教科書画像データ

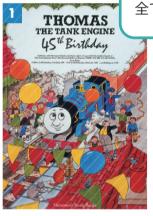




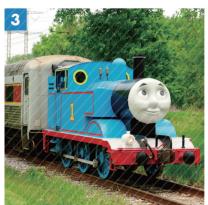


3写真や図

教科書に掲載されている写真や図版などの画像データを jpg 形式で全て収録しています。



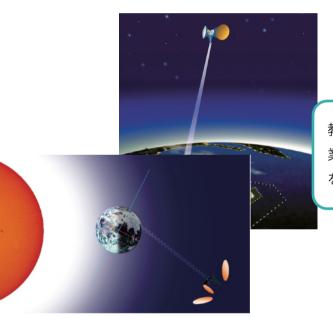






教科書関連内容動画資料

Lesson	テーマ	リンクの概要		URL		
Lesson1	松岡修造	受験生へ向けて		https://www.youtube.com/watch?v=aDBc11AFwlk		
		公式チャンネル動画		https://www.youtube.com/watch?v=HovI4JykeFo		
		公式サイト		https://www.shuzo.co.jp/		
Lesson2	the jar of life	瓶 小石 実践		https://www.youtube.com/watch?v=cMBM7K_yHog		
		タイムマネジメント		https://www.youtube.com/watch?v=RTcSvLp3Jdk		
		勝間和代(中央大学大学院戦略経営研究科客員教授) 上		https://www.youtube.com/watch?v=fwafccjRa6s		
Lesson3	future energy	JAXA公式サイト		http://www.kenkai.jaxa.jp/research/ssps/ssps-ssps.html		
		関電エネルギー問題		https://www.youtube.com/watch?v=SsMjgDeg-n8		
		徳島大学 長谷崎 和洋 先生		https://www.youtube.com/watch?v=Ny4e3pmFwAo		
Lesson4	Malala	Malala 日本語字幕		https://www.youtube.com/watch?v=aGqcWmCJ8gM		
		Malalaインタビュー		https://www.youtube.com/watch?v=ioth6 KzU1s		
		アン・ハサウェイ国際女性ラ	・スピーチ 日本語字幕(https://www.youtube.com/watch?v=Pu32Gi Hk		



教科書のトピックに関連して、授業で活用できる動画資料へのURLを一覧でまとめました。





ワークブック文字データ(Advanced)

Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights

1. Oncose the appropriate answer.	
(1) I don't like to be () like a	a child.
a. given b. gotten c. grown d. tre	eated
(2) You'll have the () to ask	any questions at the end of the class
a. attention b. opportunity c. orde	er d. school
(3) Japanese art had a great () on young artists in Europe.
a. education b. birth c. influence	d. tradition
(4) My aunt married an actor and () birth to six children.

2. Choose the appropriate word in each sentence. (You may choose more than one option.)

- (1) In the Swat Valley women did not have the same right (that / who) men had.
- (2) Malala's father was a man (that / which / who) believed women should have the opportunity to get an education.
- (3) Malala wanted to end the traditions (that / which / who) treated women badly.

3. Put the words in bracket into the correct order.

1 Choose the appropriate answer

a. became b. gave c. had d. made

(1) 彼は多くの人に大きな影響を与えているプロジェクトのリーダーだ。							
He is (many people / great / has / a / influence / who / on / the project leader).							
He is							
② 湖のそばに建っている美術館は、ある有名な建築家によってデザインされた。							
(the lake / by / stands / the museum / a famous architect / designed / which / was / by)							

4. Read the following passage and answer the questions below.

Malala was born in 1997 in the Swat Valley in Pakistan. (①) In this area, women's job was to do housework and give birth to children. (2) He thought women should have the chance to get an education. (3) Malala came to believe men and women should be equal. (4)

Q1. Where do you put the following sentence part from (1)(2)(3)(4).

· Malala's father was a teacher and ran his or

ワークブック (Advanced) の文字データで す。このまま活用することはもちろん、テ スト作成の際にも役立ちます。

ワークブック文字データ(Standard)

Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights

- 1. 英文に合う最も適切な語をそれぞれ a~ dの中から 1 つ選びなさい。
- (1) The night drive gave us the () of seeing raccoons.
- a. education b. opportunity c. right d. tradition
- (2) Diet and exercise are () important.
- a. badly b. equally c. outside d. same
- (3) They were () to get back to work.
- a. badly b. born c. eager d. tradition
- (4) Gypsy music had a great () on his music.
- a. birth b. education c. influence d. oppg

2. 以下の各文で、英文に合う適切な語を選

ワークブック (Standard) の文字データで

- す。このまま活用することはもちろん、テ
- (1) Malala's father sent her to the school (w スト作成の際にも役立ちます。
- (2) Malala was a girl (which / who) was bor
- (3) The school (which / who) I visited in Swat was built by Malala's father.

153. 動名詞の形容詞的用法

- ☐ Is there a **swimming** pool near here?
 - □ この近くに(泳ぐための)プールはありますか。

形容詞の働きをする動名詞は「動名詞+名詞」という語順で用いられ、動名詞 は後の名詞の目的・用途を表す。この用法の動名詞は「~するための」という意 味になる。発音するときは動名詞のほうを強く発音する。

- a **swimming** pòol (泳ぐためのプール=a pool *for swimming*)
- a sléeping bàg (寝袋=a bag for sleeping)
- a **dining** tàble (食卓=a table for dining)

| 形容詞的用法の現在分詞(⇒ p.186)は「~している」というように名詞の状態・ 動作を表す。発音するときは名詞のほグ

Look at those swimming boys.

高校で習う英文法の詳しい解説書のpdf 〔ふつうは Look at the boys *swi* データを収録しています。

a **smòking** chímney (煙が出ている

予習&授業ノート文字データ

■ Words & Exp	essions			
1. traditionally [tra-	dí∫ənəli] 副	7. ba	ıdly [bædli] 副	
2. birth [bəˈː <i>r</i> ə] 名		8. eq	[ually [íːkwəli] 副	
3. opportunity [à(:)	pə <i>r</i> t(j)úːnəti] 名	9. gi	ve birth to \sim	
		. 10. ha	ave the opportunity to do	
4. influence [ínfluər	ns] 名	11. ha	ave an influence on \sim	
5. eager [íːgər] 形		12. be	e[become] eager to do	
6. treat [tríːt] 動		-		
■ Key Sentences)			
① women tradi	tionally did not have the sa	me rights t	hat men had	
▶that は the same r	ights を先行詞とする目的格の関係	代名詞。目的格	の関係代名詞は〈先行詞+関係	代名詞+S+V〉の語
順で,関係詞節は	形容詞節として機能し、後ろから名	詞を修飾する。		
訳				
② As she grew	older, Malala became more	and more	eager to end the tradition	ns which treated
women so ba			anger to erra tire tradition	as William Crossocia
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	に形容詞がきて	て「(徐々に) ~の状能になる」	の意味。
	」 は「ますます」という意味。which			
訳	は、ようよう」CV 方形水。Willeri	i is the tradition		&⊓ п.л ⁰
	believe that men and wome	on abould be	trooted equally	
	するようになる」の意味。that は			
	は〈助動詞+be+過去分詞〉の助動	助詞の安動態。	「~されるへざた」の意味。	
訳				
- ~				
Comprehension			• • •	
Malala Yousafzai	born in 1997 in <u>the Swat</u>	Valley in P	<u>akistan</u>	
tuo diti on alle) ≠ men	······	
	y women's (1)			
_	ost girls could not (2)		chool.	
	men could not have jobs ou			1 111
	men's "jobs" in life were to	do (4)) and give birtl	n to children.
Malala's father (=	a teacher)			
(⑤) Malala to his own so	chool		
	women should have the op	portunity t	o get an (6))
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	.,		9000000	
	a great (7)) on Malala	's way of thinking	
as Malala (®) older			
\rightarrow eager to		ditions which	ch treated women so (10)
\rightarrow came to			en should be treated(12))
	that me	en and wom	en snould be treated(to	,
Choose	attend / badly / bel	ieve / eď		
	grew / home / hous		予習&授業ノート <i>0</i>	Dテキストデー
	grew / nome / nous	SCWOLK /		
L			タを収録しました。	テスト作成の
			際などにご活用くた	ごさい 。

本文解析

主人公の紹介

1 / Malala Yousafzai was born $\langle in 1997 \rangle \langle in \underline{the Swat Valley (in northwest Pakistan)} \rangle$. $\langle In this area \rangle$, women $\langle traditionally \rangle$ do not have $\underline{the same rights} (\underline{that men have})$.

男女差別の実態

Girls have to stay \langle at home \rangle \langle while boys attend school \rangle . Women cannot have jobs. Their "job" (in life) is \overline{V} [to \overline{V} do housework \overline{V} and \overline{V} in life \overline{V} and \overline{V} in life \overline{V} in life

マララの育った環境

2 / 〈In this kind of community〉, Malala grew up 〈with a father (who was a teacher)〉. 「Her father ran v his own school」, [And 「he sent her 〈there〉」. He 「wanted [to teach children to think 〈freely〉」 and her father = Malala = to his own school teach 人 to do 「人に~することを教える」
「thought [that women should have the opportunity (to get an education)]」.

父の影響

3 / Her father's way (of thinking) has had a great influence have a great influence on ~ 「~に強い影響を与える」

was more and more eager to end the tradition which treated which treated father of the first father of the first father of the first father of the first father of the father of

本文の文構造の解析とストーリー 展開を示しました。pdf データで 収録しています。

本文·訳例

<本文>

Malala Yousafzai was born in 1997 in the Swat Valley in Pakistan. There, women traditionally did not have the same rights that men had. Most girls could not attend school. Women could not have jobs outside the home. Their "jobs" in life were to do housework and give birth to children.

Malala's father was a teacher. He ran his own school, and he sent her to it. He thought that women should have the opportunity to get an education.

Her father's way of thinking has had a great influence on hers. As she grew older, Malala became more and more eager to end the traditions which treated women so badly. She came to believe that men and women should be treated equally.

<訳例>

マララ・ユスフザイは、1997年にパキスタンのスワット渓谷に生まれました。そこでは、女性は伝統的に、男性が有しているのと

ほとんどの女子は学校に通うことができません ことができませんでした。人生における彼女た 子どもを産むことでした。

教科書の本文とその訳例のテキス トデータを収録しています。

音声 CD スクリプト

FLEX English Communication I



FLEX English Communication I

学校用音声 CD に収録されている 音声のスクリプトを収録しました。

Lesson 4

1

■Malala: Fighting for Women's Rights

2

Listenin

In Japan, almost all children receive a good education. However, in developing countries, as many as 77,000,000 children cannot go to school. Of these children who have no chance to study, 57 percent are girls. Even children who are being educated must often stop learning because of sudden wars.

単語・連語リスト

Page	Lesson	Part	単語	発音記号	品詞	訳	英英	
63	4	1	traditionally	[trədíʃənəli]	副	伝統的に	according to tradition	
63	4	1	birth	[báːre]	名	出生, 出産	the time when a baby comes out of its mother's body	
63	4	1	opportunity	[ὰ(ː)pərt(j)úːnəti]	名	機会, 好機	a chance to do something	
63	4	1	influence	[ínfluəns]	名	影響	the power to change people or things	
63	4	1	eager	[í:gər]	形	~を熱望している,熱心な	to want to do something very much	
63	4	1	treat	[trí:t]	動	~を扱う	to behave towards someone in a particular way	
63	4	1	badly	[bædli]	副	不当に,ひどく	in an unsatisfactory or unsuccessful way	
63	4	1	equally	[í:kwəli]	副	平等に, 等しく	to the same degree or amount	

新出単語の発音記号や訳, 英英定義などを一覧でまとめました。

Page	Lesson	Part	見出し	和訳
63	4	1	give birth to \sim	(子) を産む
63	4	1	have the opportunity to do	~する機会がある
63	4	1	have an influence on \sim	~に影響を与える
63	4	1	be [become] eager to do	ぜひ~したいと思う[思うようになる」

本文で扱われている重要な連語表 現も同様にまとめました。

授業計画案

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

■授業展開例1 (週1時間の場合)

週に1時間と想定し、1レッスンあたりの配当時間を1時間とした。

1時間目:Part 1 (pp. 98-99)

	指導手順	留意事項		時間	
1	導入 Lesson 6 の導入として p. 97 の Questions をペアで話し合い、発表させる。	_	ンに関する質問を話し合うこと シクに興味関心をもたせる。	5分	
2	展開 ① 進出単語:意味と発音の理解 発音を確認したのち,単語・熟語の定着を 行う。	・単語の る。	アクセントに注意して発音させ	40分	
	② Reading Point の質問を与え、その解答 を考えながら CD の音声で本文を聞かせ		内容確認後,質問に対する回答を ることを伝え, Reading Point を		
	ప .	ふまえて			
	③ Sound Tips の解説をする。	・本文の きに意識	授業計画案をテキストラ 録しました。指導手順や		
	④ 英文を,音読をさせる。	• Sound	を端的にまとめています	す。	

観点別評価規準案

観点別評価規準 (案)

観	Part	評価規準								
点		(L:聞く /R:読む /I:話す(やり取り)/P:話す(発表)/W:書く)								
	Task									
知	Part	【知識】								
識	1~4	関係代名詞・過去完了形の用法やきまりに関する事項を理解している。								
技能		【技能】								
HE.		(L) 教科書本文の音声を聞いて、本文中の関係代名詞・過去完了形が使われた英文の								
1		意味を把握する技能を身につけている。								
		(R) 教科書本文の音声を読んで、本文中の関係代名詞・過去完了形が使われた英文の								
		意味を把握する技能を身につけている。								
	G&E	【技能】								
		(I) 過去完了形を用いて「失くしもの」に関する会話を即興で成立させる技能を身に								
		つけている。								
		(P・W) 関係代名								
		を発表する技能 観点別評価規準案をテキストデータで収録しました。								
思	全体	(L・R) マララ 4 技能 5 領域の学習目標を Part やタスクごとに, 3 つ								
思考		(I・P・W)理解								
· Nert		(I・P・W) 本文 の観点でまとめました。								
判账		なりに意見を持								

Can-do リスト

Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights

●:全体に関わる内容 ①~④:各 Part 番号 GE: Grammar & Exercises FT: Final Task

●時制(特に過去完了形)や関係代名詞を的確に把握し、本文の内容を正確に理解できる。 ●本文中で用いられた熟語や表現を的確に把握し、その意味が理解できる。 ●本文で扱われる母音や子音の音に注意して音読することができる。 ①マララが生まれ育った環境を読み取ることができる。 ②マララが育った故郷の変化について理解することができる。 (3)マララが自身の思いを伝えるためにとった行動について読み取ることができる。 ④人々が教育を受けられることや同じ権利を持つということへの思いを理解することができ る。 ●本レッスンの英文本文を聴いて、大まかな概要を把握できる。 ●本レッスンの内容についての英問や英文を聴いて、内容を正しく理解できる。 聴くこと ●弱化や子音と母音のつながりを示すリエゾン部分、また子音が連続で続くときに起きる脱 落などを聴き分けて理解できる。 FT: マララのスピーチを聞き、どのような思いを述べているか内容を読み取れる。また、相 手の発表を聞き、どのような考えや意見を述べているか理解できる。 ●本文の内容についての英間英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 ●写真や図、イラスト、またキーワードを用いて、ペアで考えを共有しながら本文内容をリ テリングできる。 話すこと(①どのような場所や環境下でマララは育ったのか、また彼女の考えを説明することができる。 ②マララの故郷ではどのようなことが起きたのか、内容に沿ってリテリングすることができる。 ③マララはメディアを通じて、どのようなことを発信したいと思っていたのか、また彼女に 起きた悲劇についてリテリングすることができる。 やり取り ④マララの教育への思いを込めたスピーチ内容や、マララが持つ信念について説明すること GE: 日常で起こり得る状況を踏まえて、過去完了形を用いて、ペアでやり取りすることがで きる。 FT:タリバンがなぜ女性教育を反対していたのか、またマララのスピーチに込められた思い について、グループで意見や考えを共有することができる。 ●本文の内容についての英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 ●適切な位置に区切りを入れながら、適切な音量で本文を音読できる。 ①どのような場所や環境下で、マララは育ったのかを説明することができる。 話すこと(②マララの故郷の町ではどのようなことが起きたのか、本文の内容に沿ってリテリングする ③マララはメディアを通じて、どのようなことを伝えたと考えられるか、グループで意見を 交換することができる。 ④マララの教育への思いを受けて、私たちにどのようなことができるかを考え、クラスで発 表することができる。 GE: 関係代名詞を用いて、人物や物をクラスやグループ内で紹介することができる。 FT: 自身の意見や考えをまとめ、クラス内で発表ができる。 ●本レッスンの内容についての英間に対して茁語でなうを建くことや 知り得た情報を茁語 に直して書くことができる。 書くこと

4技能5領域に沿った「何ができ

るようになるか」を示したリスト

を Lesson ごとに収録しました。

●関係代名詞(主格・目的格),過去完了,

使って、指示にそった適切な英文を書く

FT: マララのスピーチをもとに、自身の

の立場にたって、理由を書くことができ

教科書原典文字データ

Lesson 2 The Jar of Life 原典

A teacher walks into a classroom and sets a glass jar on the table. He silently places 2-inch rocks in the jar until no more can fit. He asks the class if the jar is full and they agree it is. He says, "Really," and pulls out a pile of small pebbles, adding them to the jar, shaking it slightly until they fill the spaces between the rocks. He asks again, "Is the jar full?" They agree. So next, he adds a scoop of sand to the jar, filling the space between the pebbles and asks the question again. This time, the class is divided, some feeling that the jar is obviously full, but others are wary of another trick. So he grabs a pitcher of water and fills the jar to the brim, saying, "If this jar is your life, what does this experiment show you?" A bold student replies, "No matter how busy you think you are, you can always take on more." "That is one view," he replies. Then he looks out at the class making eye contact with everyone, "The rocks r

- what you will value at the end of your life - you fulfilling your hopes and dreams. The pebbles are tl it meaning, like your job, your house, your hobbies, y represent the 'small stuff' that fills our time. like Looking out at the class again, he asks, "Can you." with the sand or the pebbles?"

教科書本文のベースになった英文 のテキストデータを収録しまし た。(一部 Lesson のみ)

Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights

p. 62 Part 1 Reading Point

He thought that women should have the opportunity to get an education.

- p. 63 Comprehension Questions
- Q1: She was born in Pakistan's Swat Valley.
- O2: They were to do housework and give birth to children.
- Q3: Her father's way of thinking has.
- Q4: She came to believe that men and women should be treated

教科書の設問の解答のテキスト データです。Final Task の解答例 も収録しています。

<小粉>

- p. 73 Final Task
- 2. (1) (例) Because they are afraid of the equality that women will bring into their society. / Because they don't know what is written inside a book. (2) (例)Because she thinks education is the only solution to illiteracy, poverty and terrorism.
- (3) (例) Yes Because we can't participate in politics without education.
- 3. (例) When I first read the story of Malala, I couldn't really feel a connection with her because I grew up in a peaceful country. However, after I listened to her speech, I thought "I'm also the one concerned to this

In Japan, girls can go to school but they face difficulties more often than boys when they try to choose their futures. For example, there are some girls who have to give up their dreams because their parents put more importance on their brothers' educations, or believe that girls cannot work long, and so their education is a waste of money. When I listened to Malala's speech, I felt girls all around the world are fighting against the

Malala says, "We cannot all succeed when half of us are held back." I believe it is true. There are a lot of talented girls, and we need to empower them so they can flourish. Giving girls equal education opportunity is a good way to change our world, and all of the adults on this planet have the responsibility to support it.

82



AI を使った4技能学習支援ツール

festa!

festa! はデジタル・ナレッジの AI による学習支援ツールトレパに教科書と連動したコンテンツを搭載した PC やタブレット、スマートフォンで利用できる英語の 4 技能学習サポート教材です。

festa! <mark>ブラ</mark> のポイント

Point

教科書の内容に完全準拠!

増進堂の検定教科書「FLEX English Communication I」の内容に準拠しているため、無理なく毎日の授業や家庭学習でお使いいただけます。



お手本の音声を収録!

教科書本文のネイティブスピーカーによる音読音声を収録しています。お手本の音声をインプットし、それに近づけるように音読練習をすることで英語の発音の精度が向上します。



ワンタッチでAIが正しく発音できているか評価!

AI を使ったデジタル教材と聞くと、扱いが難しそうに思えますが、ワンタッチで発音の信頼度を測定できます。また、その場ですぐに評価を表示してくれます。

Point

文・単語単位で評価を表示!

AIによる発音の評価は、文単位や単語単位で表示されますので、生徒は自分の発音の弱点をピンポイントで把握することができます。





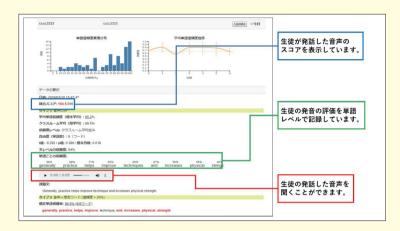
生徒1人あたり月額100円(税別)という低価格を実現!

1 年間契約で生徒 1 人あたり年額 1,200 円 (税別) という低価格でご利用いただけます。

Point

管理ツールで学習状況を把握!

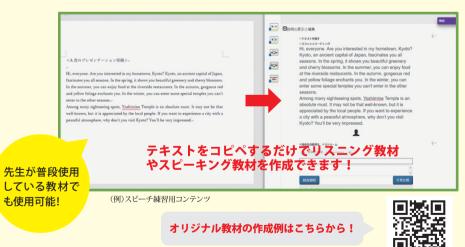
生徒の学習成果(音声や発音の信頼度)を教師用管理アカウントから確認することで、成績管理も行えます。また、PDFで生徒自身が自分のログを提出することも可能です。



Point 7

オリジナル教材の作成も可能!

トレパ本来の機能である教材の作成・編集機能も、お使いいただけます。 生徒のレベルに合わせてオリジナルの 4 技能教材を作ることができます。



コンテンツ詳細は次のページへ!



FLEX English Communication I

FLEX English Communication I版には、教科書と連動した合計 273 のタスクが収録されています。 音読トレーニングとリテリング練習に特化した 7 種類の教材をパート毎に用意し、授業内でも家庭学習でもお使いいただけるようになっています。



7 種類のコンテンツを体験できる サンプルに下記の QR コードから アクセスできます。

※サンプルは Lesson 4 Part 1 のものです

- ・本文音読(スタンダード)
- ・本文音読(ハイレベル)
- キーセンテンス音読
- Comprehension Questions
- ・リテリング練習 easy
- ・リテリング練習 hard

Grammar & Exercises

本文音読

本文音読は生徒がひとまとまりの英文を音読し、その発音について AI が評価を算出するタスクとなっています。 お手本として、ネイティブスピーカーが読み上げた音声を配置しておりますので、それを聞きながら、手本に近づけられるように発音を意識して音読します。

また、新出単語、重要な文法表現に関連した単語などを穴抜き した状態で表示されたテキストを見ながら音読する「ハイレベル」 をご用意し、生徒が自分のレベルにあった音読に取り組めるよう にしています。

utside the home. Their "jobs" if	life were to do housework and give birth to children.
FREE	文章比较
wat	
音声を聴いて、教科書本文を い。	を音読しましょう。その際に()に適切な語を当てはめなる
U1.	
	n 1997 in the Swat Valley in Pakistan. There, women () did not
have the same rights () (n 1997 in the Swat Valley in Pakistan. There, women () did not) (). Most girls could not attend school. Women could not have obs" in life were to do housework and () () () children.
have the same rights () () (). Most girls could not attend school. Women could not have
have the same rights () () (). Most girls could not attend school. Women could not have

キーセンテンス音読

本文中の重要表現を含む英文, 発音が難しい語を含む英文, 読み方に注意が必要な英文を集中的にトレーニングすることが できます。

お手本の音声と自分の発音を比較しながら、英語らしい読み方ができるように、また重要な表現が自分の中にインテイクされていくように繰り返し音読します。

	/ケオーテーション等の符号を削除し、アラビア数字については英
語表記に狙してあります。ご丁承ください。)	
What hatch on land but spend their lives in the sea? What start or	ut as eass the size of a pino-eong ball but can grew up to about two
meters long? —Sea turtles! Sea turtles provide us with a lot of fa	scinaring facts to think about.
• 0.00/0.07 - • 1	
800 C	20,00
_	X*08
statate	
	98080
	28080
Sea turtles, which look clamsy when they are walking on the bear Their shells are streamlined so they can dive deep down into the	ch, have bodies and shells designed to make them powerful in the water. ocean.
• 000/011 • 1	
NOOL ()	20:20
sot o	2028

リテリング

本文の内容を自分の言葉で要約してアウトプットするリテリングの練習ができるタスクです。写真(イラスト)とリテリング用の穴抜きがあるモデル文を掲載しています。イラストや写真を見ながら、モデル文の空欄に適切な単語を当てはめ、音読します。



自作の教材を作成しよう! ~プレゼンテーション・スピーチ~

プレゼンテーションやスピーチを授業で行う場合、1人で練習していても自分が正しく発音できている かどうかはなかなか判断できません。

そこで festa! (トレパ) のシステム上に、生徒が書いた原稿を貼りつけると、AI の自動音声によるお手本の試聴と、自分で発話した英文の評価が可能な教材を簡単に作成できます。



エディター機能の権限を生徒のアカウントに付与して、生徒自身が自分のスクリプトを基に上記のような教材を作成することも可能です。

★ festa! はブラウザ上でお使いいただけるサービスとなります。動作環境は以下の表をご参照ください。

	動作環境								
ı		PC			トフォン	タブレット			
	ブラウザ	Windows 8, 10	Mac 10.13.2	Android 7.0	iOS 11	Android 7.0	iOS 11		
	Chrome	0	0	0	Δ	0	Δ		
	Safari	-	0	-	0	_	0		
	Edge	0	-	1	_	_	1		

△…音声認識など、一部の機能が正常に動作しません (音声認識は、お使いの回線の通信速度が遅い場合、反応が遅れることがあります。)

- ★契約は 30 アカウントからで、契約期間は 1 年単位となります。 (契約開始が 2022 年 4 月 1 日であれば、2023 年 3 月末日まで)
- ★フィルタリングサービス等が適用されている端末ではお使いいただけない 場合がございます。予めご確認をお願いいたします。
- ★トレパは英語 4 技能学習をサポートする株式会社デジタル・ナレッジの製品です。トレパ®のシステムの詳細につきましてはこちらのサイト (torepa.jp)をご参照ください。



リピートーク

RepeaTalk

コトバンク株式会社が開発した英語の4技能強化のための教員向けの音読指導アプリであるRepeaTalkに教科書コンテンツを搭載しました。音読のトレーニングに取り組むことができ、それに対するAIの評価が算出され、さらに教員側からその添削をすることができます。



使い方(『FLEX English Communication I』を例に)

1 まずは、お手本の音声をリスニング。

2 次に、お手本の英文が読まれた後に、 同じ英文を音読をする「リピート読み」 にチャレンジ。



3 「リピート読み」以外にも「シャドーイン グ」や「オーバーラッピング」など様々 な音読の練習を用意しましたので、納得 できるまで何度も練習することができま す。



yに「Comprehension Questions」に 答えながら,本文の内容を整理していき ます。

88



最後に本文の内容を自分の言葉で言いかえるリテリングにチャレンジ。表示されている絵とキーワードを見ながら録音します。

録音が終わったら収録した音声を提出します。



 教員用の管理画面で次のように生徒の 提出したデータを見ることができます。 生徒が発話した音声を聞いてコメントを 書いたり、合格判定を選択したりして、 生徒に添削結果を返却します。 返却すると、提出した生徒の画面に添削

結果が表示されるようになります。



Q&A

- ① 1 料金を教えてください。
- ② 契約期間はありますか?
- 無料トライアル後の本導入時は、3ヶ月~のご契約となります。
- ① 3 何人まで対応できますか?
- A 特に利用人数に制限はございません。
- 4 AI の精度を知りたいです。
- A Google の音声認識と同程度となります。
- 1 アプリの教材ですか?
- A はい, アプリの教材になります。生徒にはタブレットにアプリをインストールしてもらい学習してもらいます。また, ブラウザからも使用することが可能です。
- 申し込み方法を教えてください。
- ★ まずは、無料トライアル版をお申し込みください。増進堂にお電話いただく、または担当の営業の者に 連絡を取っていただけましたら無料のデモ用のアカウントを手配いたします。

動作環境

・PC 【OS】Windows 7 以上 , Mac OS X 以上 【ブラウザ】Google Chrome 最新版 【その他】マイク (PC 付属も可) • iOS iPad アプリ,iPhone アプリ (OS の最新バージョンに対応) ※ ブラウザからはご利用いただけません • Android Android アプリ (OS の推奨バージョンは 8.0.0 以上) 端末推奨 RAM(メモリ) は 3GB 以上 ※ ブラウザからはご利用いただけません

Digita

89



指導用デジタル教科書 Web版

(フリーライセンス)

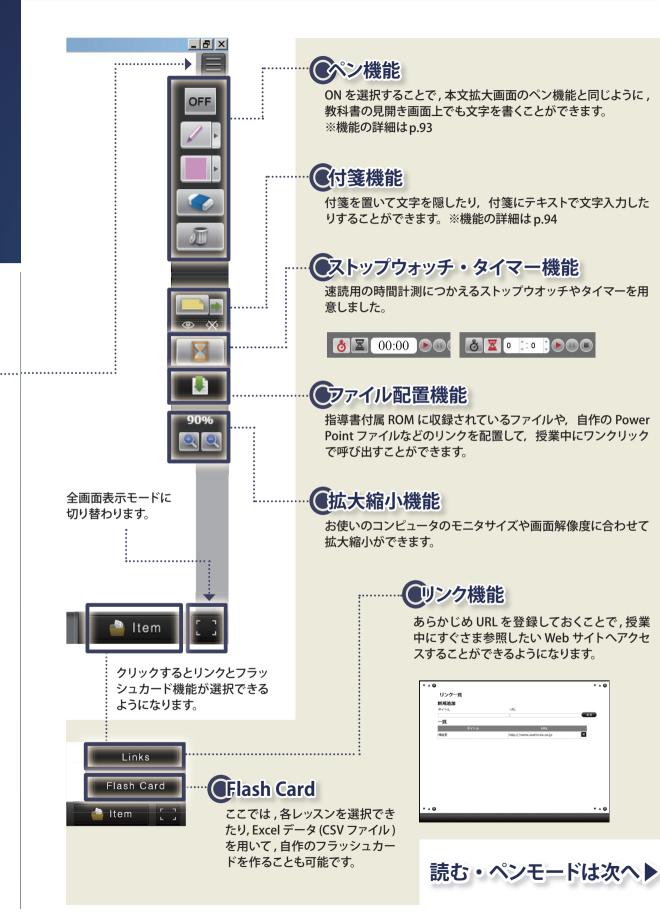
初めて利用される方でも容易に使える操作性を重視しました。 Web ブラウザ対応なので、PC でも iPad でも使用可能です。 ここでは、主な機能をご紹介します。

※ PC インストール版もございます。

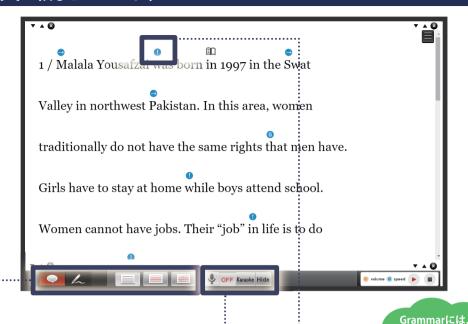
教科書誌面

本文や単語などをクリックすると、それぞれの画面へ移ります





本文(読むモード)



- ○読むモードとペンモードの切り替えボタン
- ○読み上げの設定
- ・1 文ごとの再生(単文読み)
- ・全文再生(全文読み)
- ・文の間にポーズを入れての再生(ポーズ読み)
- ※音量とスピードも調節可能です。

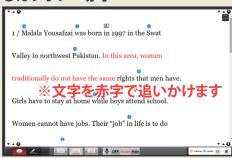
カラオケ

音声に合わせて本文の文字の色が変わります。

生徒が文字を目で追いかけるようになるので、より英文と音声に集中させることができます。

- ・Karaoke: 読まれている文を赤字で追いかけて表示します。
- ・Hide: 読まれた単語を追いかけて消していきます。

●カラオケ 赤字



●ハイド 文字消し



文法書(450頁) 全データも閲覧可能な

機能付き!

記号をクリックすると,和訳,例文,解説な

どが表示されます。例文の音声もあります。

When was the baby born? いつその赤ちゃんは生まれましたか。 他動詞bear「~を生む」の受動態表現。通常,

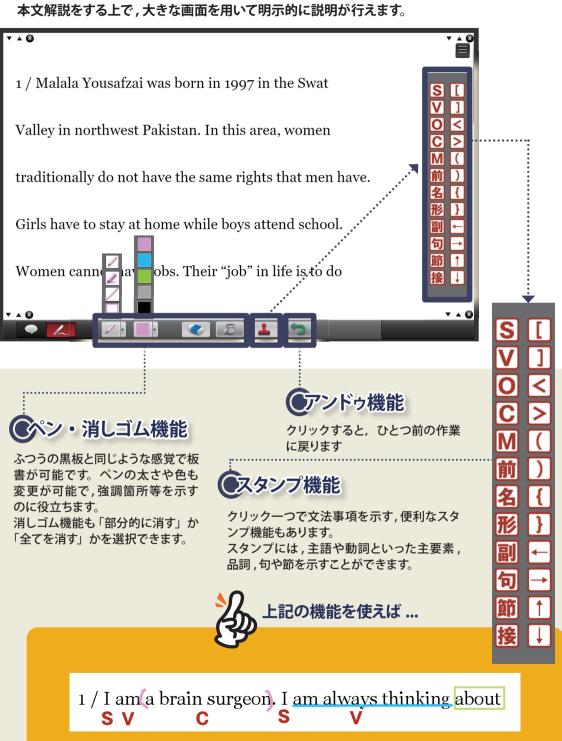
過去形でしか用いられない。

be born

生まれる

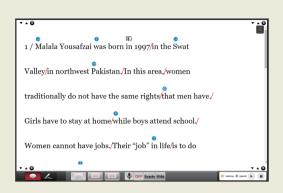
本文 (ペンモード)

ペンモードは、本文中に品詞や節といった、文の構造の説明に使うことができる画面です。 文中にはスタンプ機能を使いながら,構造の説明ができます。



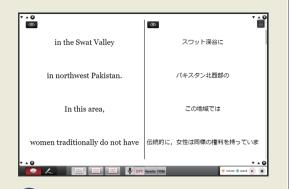
板書のように本文の構造を示すことができます!

92



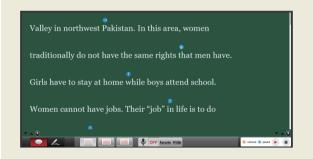
スラッシュ読み

ボタン一つで,本文中にスラッシュが入り,区切り ごとに読み上げが可能です。 スラッシュ単位で,理解力を促進させます。



●フレーズ縦並び読み

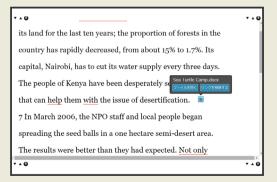
英文と日本語訳をフレーズごとに縦並びにしまし た。容易に英文の訳や意味を確認できます。 縦並びでも音声を読み上げます。



黑板機能

機能を ON にすることで, 黒板に英文が投影され たような画面に切り替わります。

プロジェクターを通すと実際の黒板に白い文字だ けが投影されるので,英文を説明する際は,黒板 に直接書き込みすることも可能です。



・リンク先追加機能

本文中に関連する内容のファイルをリンク付けで きる機能です。

リンク付けの機能を用いて,授業準備を入念に行 うことができます。

traditionally do not have

(副詞) 伝統的に

(付箋機能

画面を閉じても,終了しても,一度書き入れた情 報やマーカーは,保存されるように設定されてい ます。

最先端の授業で生徒の学習支援と向上ができます!

●クラス別保存機能

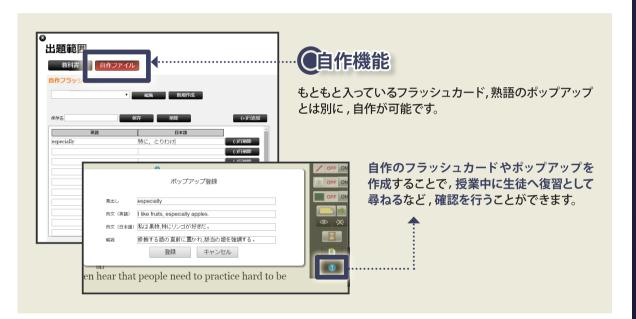
クラスによって進度が異なることや, 途中で終わることに対応し,進捗ごと に保存できる機能を設けました。

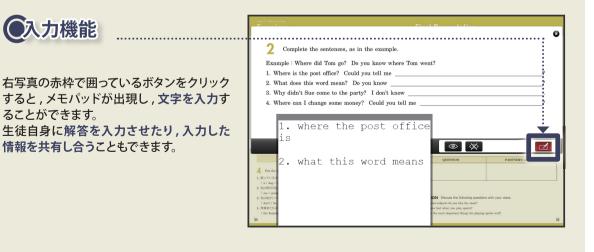
トップ画面から,保存した任意のクラ スで開始することで,前回入力した内 容やマーカーなどが保存された状態 から再現できます。

入力機能

ることができます。









生徒用デジタル教科書 Web版

家庭学習を充実させるための多様な機能を 盛り込みました。 ここでは、その主なものをご紹介します。

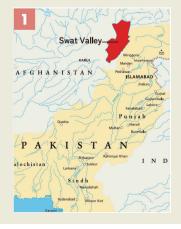
教科書誌面

タブレットやスマートフォンなどのデバイスで教科書紙面を閲覧することができます。 教科書本体がなくても、いつでもどこでも学習を進めることができます。

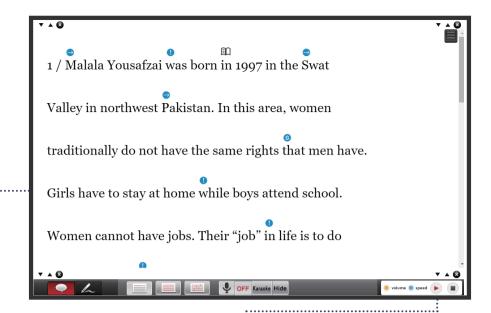


画像拡大機能

教科書内の画像や図版を 拡大して、細かいところ まで見ることができます。



単語クイズ教科書の新出単語に関連した 単語のクイズに取り組むこと ができます。 opportunity [ə(:)pərt(j)ú:nəti] 機会



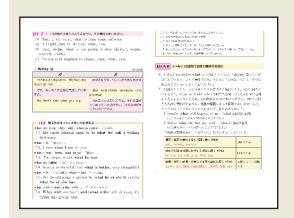
●解答をメモ

教科書の各設問に対する答えをテキスト 入力でメモしておくことができます。 予習・復習の際にお使いいただけます。



文法書を収録

教科書の各単元で扱われている文法事項のより詳しい解説や豊富な例文を扱った文法書の紙面データのアクセスすることができます。家庭での文法学習が充実します。



●音読サポート機能

本文の「普通読み」と「フレーズ読み」の音声を聞く ことができるだけでなく、その他にも様々な機能で、 生徒の音読活動をサポートします。



- ※画面は開発中のものです。機能面や デザイン等は変更になる可能性がご ざいます。
- ※生徒用デジタル教科書の使用には、 インターネット環境が必要となり ます。
- ※アプリではなく,ブラウザ上で使用するサービスとなりますので,タブレット,スマートフォン,PCなど各種デバイスでご使用いただけます。





教授用資料

- Teacher's Manual
 - · Teacher's Book,指導書付属ROM
- Teacher's Manual PDFデータ版

指導用音声

- 教科書内QRコードコンテンツ
- 学校用音声CD [8枚組] (予)
- 生徒用音声CD [3枚組] (予)

指導用ソフト

■ 指導用デジタル教科書Web (フリーライセンス)

生徒用補助教材

- 予習&授業ノート
- Workbook Standard / Advanced
- 生徒用デジタル教科書
- festa!
- RepeaTalk

